

令和 3 年 度

大阪市立科学館天井改修その他工事

設 計 書

工事期限	令和 4 年 1 月 24 日
------	-----------------

地方独立行政法人大阪市博物館機構

建設リサイクル法	
○適用	●適用外

概 要

工 事 場 所	大阪市北区中之島 4-2-1 大阪市立科学館 (電話) 06-6444-5656
工 事 概 要	<ul style="list-style-type: none">・ 特定天井脱落対策工事・ 屋上防水工事・ 非常階段手摺新設
付 記	<ul style="list-style-type: none">・ 本工事は、本設計書及び設計図面に基づくほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)最新版」、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)最新版」、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書 最新版」、及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準詳細図 最新版」に基づいて施工しなければならない。・ 本契約において、工事を下請負に付する場合には、下請け人が大阪市競争入札参加停止措置要綱に基づく競争入札参加停止期間中でないこと。
参 加 資 格	建築工事の総合評定値 650 点以上 ※ 確認書類は大阪市電子入札システムで確認画面を印刷し提出とする。
前 払 金	前払金として契約金額の 30%を支払う。

仕 様 書

1. 工事内容

大阪市立科学館天井改修その他工事を行う(図面参照)

2. 作業日時等

- (1) 作業時間は原則として午前9時～午後5時30分(施設退出時間)までとする。
- (2) 工事時期については休館日による施工とし、担当者と協議のうえ工期までに行うこと。

3. 一般事項

(1) 提出書類等

次の事項について、あらかじめ発注者側と打合せ、必要書類を提出すること。
なお、着手届、工事工程表、現場代理人・主任技術者届には社印を押印すること。

- ① 工事着手届 3部
- ② 工事工程表 5部
- ③ 製作図、施工図 3部
- ④ 現場代理人・主任技術者届 3部
- ⑤ 使用機器材承認願 3部
- ⑥ 作業責任体制、緊急連絡系統、事故発生時の状況と対応の報告書 . . . 3部
- ⑦ 請負代金内訳書 3部
- ⑧ その他、法的に定められた提出書類 3部

(2) 現場工事

① 工事従事者

現場代理人は、常に現場の責任体制を明確にさせておくとともに、工事中は現場代理人または主任技術者が現場に立ち会うものとする。また、工事に従事する要員は、十分な経験と技能を有するものとし、名札、腕章等身分の分かるものを着用すること。

② 工程打合せ

工事を実施する場合は、事前に定期的に工程打合せを行うこと。打合せ議事録は要約して、速やかに提出すること。また、工事の進捗状況を、書面で報告すること。

③ 法令等の遵守

建設リサイクル法、大気汚染防止法、労働安全衛生法など関係法令を遵守して施工すること。

④ 官公庁その他手続き

請負者は、施工に関して、法令等による官公庁その他手続きを行うこと。
なお、必要な事項は、発注者側担当者と打合せの上処理し、結果を速やかに報告すること。

⑤ 損傷補償等

工事はすべて請負業者の責任施工とし損傷補償は次による。

- a. 工事施工にあたり、既存建物に損傷を与えたり、当施設敷地外の土地を踏み荒らしたり道路に損傷を与えるなど第三者に与えた損傷に対する保証は請負者の負担とする。
- b. 機器材料の運搬、その他施工にあたり、既存建物および設備等に損傷を与えないよう注意し、万一破損した場合は発注者側担当者の指示に従い、無償で速やかに原形に修復する。
- c. 工事において、既存建物のはつり、孔あけなどを行う場合は、事前に打ち合わせを行い、防災上、構造上問題なく施工するとともに、発注者の業務に支障のないよう実施して、体裁よく修復する。

⑥ 撤去材の処理

本工事で発生した撤去材は、請負者の責任で場外搬出処分する。

⑦ 工事用電力・水その他

- a. 本工事に必要な工事用電力、水等の費用は当館の既設電力・水道の使用を認めるものとする。但し、その受給に必要な設備は請負者負担とする。
- b. 工事用の仮設電源を使用する場合、工事責任者は使用する電動工具等の機器類の安全性を確認した後、漏電遮断器付コードリール等の中継して使用する。

(3) 工事終了後の処理

請負者は、工事終了後、次の処理を行う。

- ① 請負者により行った官公庁、その他の手続きの処理を速やかに完了し、発注者側担当者に報告する。
- ② 工事用設備・器具などは、工事終了時と同時に速やかに現場から搬出して、その現場をもとの状態に復旧し、十分な清掃を行うこと。

(4) 工事完成図書

工事竣工検査完了後、下記書類を提出する。

- ① 完成図書（竣工図、施工図など） 3部
- ② 完成図 CAD データ（JW-CAD 及び DXF 形式、ウイルスチェックの上）
. CD 2枚
- ③ 納入機器仕様書 3部
- ④ 機器製作図・カタログ・取扱説明書 3部
- ⑤ 試験成績書（必要により提出） 3部
- ⑥ 工事写真（施工前、施工途中、施工後） 3部
- ⑦ 官公庁届出書類など、保存を必要とするもの 3部
- ⑧ 工事完成届 2部
- ⑨ 上記書類の PDF データ（ウイルスチェックの上） CD 2枚
- ⑩ 完成工事費内訳明細書 3部

(5) 注意事項

① 作業方法等

- a. 工事の実施にあたっては、発注者側担当者に事前に調整を行うこと。

- b. 工事車両の進入及び工事に際し施設利用者等の安全について十分に注意すること。なお、工事車両駐車場及び資材置き場等については、事前に担当者と協議のうえ決定し、使用後は原状に復旧すること。
- c. 入館にあたっては、当館の規則に従い、必要書類を事前に発注者側担当者に提出する。また、作業日毎に作業の内容を伝え、作業終了時には報告を行うこと。
- d. 作業の進め方については、本施設の中央監視室との調整が必要な場合があるため、発注者側担当者に事前に確認し、関係各所への周知と了解のもと実施する。
- e. 電源切替等により停電を伴う作業等が必要な場合は、施設の運営に影響が出ないよう十分検討したうえで、事前に発注者側担当者に説明し了解のもと実施する。
- f. 主要な建具・機器・配線等は、メンテナンスを考慮した作業スペースの確保や、配線では要所に線名札を設置する。
また、配管・配線、その他の工事において、防火区画貫通部の施工がある場合は、関係法令に適合したもので、貫通部に適合するよう施工すること。
- g. 施工時は、既存施設、設置物等に作業範囲毎に適切な養生を行い、汚れや損傷がないよう注意する。
- h. 施工終了時は、跡施工状態を確認するとともに、工事現場の後片付け、清掃を行う。
- i. 業務の実施に伴い発生した産業廃棄物等は、積み込みから最終処分までを産業廃棄物処理業者に委託し、マニフェスト交付を経て適正に処理すること。

② 安全対策等

- a. 作業にあたり、当該建物、設備はもとより、第三者に危害、損害または妨害を与えないよう十分留意すること。
- b. 作業期間中は、毎日作業前に危険予知や危機管理に関する確認作業、作業内容や手順の確認、作業員の健康状態の確認、服装点検、危険個所等の確認を行い、安全の確保に努めること。労働安全衛生法など関係法令に基づき、以下のような必要な措置をとること。
 - ・ 安全教育、安全巡視等
 - ・ 現場KY活動
 - ・ 安全帯（高所作業時）など安全用具の装備
 - ・ 工事中であること及び工事場所への立ち入り禁止など、注意事項を明示する。
 - ・ 地震時の機材転倒防止や電源工事の感電防止など、災害・電気事故防止対策等を確実にを行うこと。
- c. 作業に使用する工具、仮設材は、事前に点検し安全を確かめて使用すること。また、常に点検整備に務め、目的に合った使用を行うこと。
- d. 工事期間中に搬入した資材等は、安全な場所に整理した状態で仮置きすること。なお、搬入・搬出方法、保管場所については、発注者側担当者及び関係者と協議して決定する。

- e. 作業者は、定められた区域以外には無断で立ち入りせず、工事に関して立ち入る必要がある場合は発注者側担当者及び施設管理者に連絡し、その指示のもとで行動すること。また、工事エリアは、部外者（一般職員、来館者等）が不用意に近づけないよう防護措置を施すこと。
- f. 館内及び敷地内は、禁煙とする。
- g. 所定時間外に作業を行う場合は、発注者側担当者に事前に連絡し、許可を受けたいうで行うこと。
- h. 作業責任者がやむを得ず現場を離れる場合は、その理由を発注者側担当者に連絡して了承を得るとともに、作業責任者が指名した者が代行すること。
- i. 危険物（塗料など）は、事前に発注者側担当者及び関係者と打合せを行い、施設内には当日作業に必要な最低限の量を持ち込み作業終了後は館外へ搬出するなど、施設内の安全確保を徹底して、法的に定められた使用及び管理を行うこと。
- j. 作業等においては、原則として火気は使用しない。やむを得ず火気を使用する場合は、あらかじめ施設管理者の承諾を得るものとし、その取扱いに際しては十分注意するとともに、作業後の火気点検、施錠確認を徹底すること。
- k. 作業者は、作業に適した服装、作業靴を着用して作業すること。
- l. 工事に関して、部外者（一般職員、来館者）など第三者から問い合わせや苦情があった場合は、直ちに誠意をもって対応するとともに担当者に報告すること。

(6) 記載のない事項

仕様書、設計図面等に記載のない事項については、発注者側担当者に確認するとともに、その指示を受け承認を得たいうで実施すること。

(7) 軽微な変更

工事実施にあたって、軽微な事項については、工事達成に支障なく、また、他の工作物に支障を生じない限り、発注者側担当者の指示又は確認を得た後に行うことができるものとする。この場合契約金額の変更はしない。

(8) 他工事業者との協力

他業者の請負工事と本請負工事の工事期間が重複する場合には、それぞれの工事の妨げとならないように相互に工事上の配慮・協力を行うこと。

4. 連絡先

大阪府中央区大手前4-1-32

地方独立行政法人 大阪市博物館機構

事務局（施設管理課）

TEL：06-6940-4301

FAX：06-6940-4471

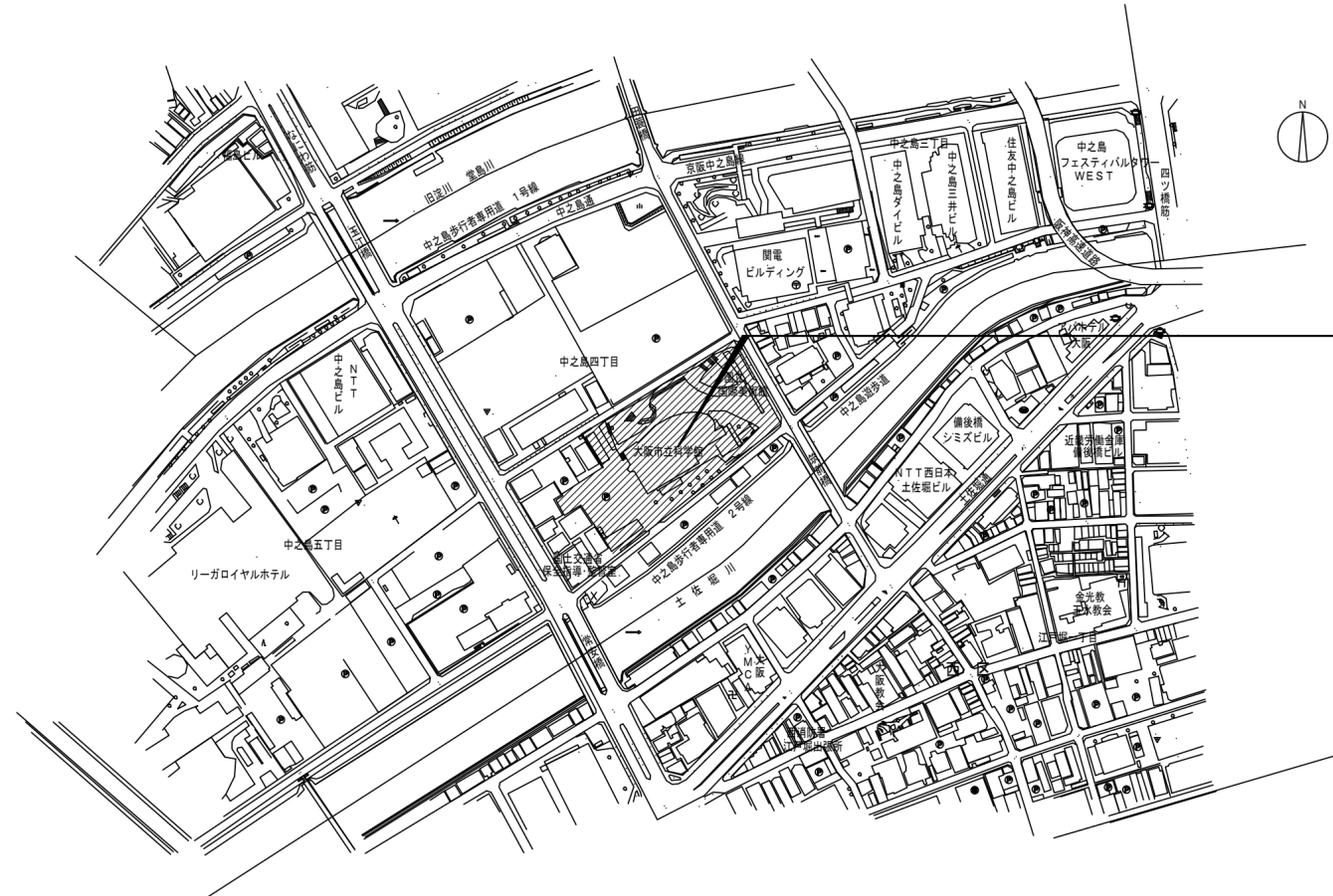
5. その他

契約にあたって、大阪市より地方独立行政法人大阪市博物館機構施設整備費補助金交付決定がされ、事業費の確保ができるまで契約の締結は行わない。

大阪市立科学館天井改修その他工事

通し 番号	図面番号	変更 図面番号	図面名称	設計 図	標準 図 変更	標準 図	通し 番号	図面番号	変更 図面番号	図面名称	設計 図	標準 図 変更	標準 図
1	001		表紙・図面リスト	○			21	021		3階平面図(改修)	○		
2	002		工事区分表	○			22	022		4階平面図(改修)	○		
3	003		工事概要・附近見取図・配置図	○			23	023		P1~PR階平面図(現況・撤去)	○		
4	004		仮設計画図(天井改修ほか)	○			24	024		P1~PR階平面図(改修)	○		
5	005		内部足場計画図 1階平面図	○			25	025		P2階平面詳細図(現況・撤去)	○		
6	006		1階天井伏図(現況・撤去)	○			26	026		P2階平面詳細図(改修)	○		
7	007		1階天井伏図(改修)	○			27	027		P3階平面詳細図(現況・撤去)	○		
8	008		断面図(現況・撤去)	○			28	028		P3階平面詳細図(改修)	○		
9	009		断面図(改修)	○			29	029		断面図(1)(現況・撤去)	○		
10	010		矩計詳細図(現況・撤去)	○			30	030		断面図(1)(改修)	○		
11	011		矩計詳細図(改修)	○			31	031		断面図(2)(現況・撤去)	○		
12	012		展示室天井伏図(下地)(現況)	○			32	032		断面図(2)(改修)	○		
13	013		部分詳細図(1)	○			33	033		矩計図(現況・撤去)	○		
14	014		仮設計画図1(防水改修)	○			34	034		矩計図(改修)	○		
15	015		仮設計画図2(防水改修)	○			35	035		部分詳細図	○		
16	016		B1階平面図(改修)	○									
17	017		1階平面図(現況・撤去)	○									
18	018		1階平面図(改修)	○									
19	019		2階平面図(現況・撤去)	○									
20	020		2階平面図(改修)	○									

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事				令和3年度
図面名称	表紙・図面リスト	通し番号	1	図面番号	001
設計事務所	地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課		設計事務所 (一財)大阪建築技術協会		1
契約用図面番号					35



工事場所： 大阪市北区中之島4丁目2-1~4

附近見取図

建物概要

工事場所	大阪市北区中之島4丁目2-1~4
敷地面積	16,086.75㎡
建築面積	3,165.78㎡
床面積	8,991.55㎡
構造・規模	BF~2F:SRC造、3F~4F:S造 / 地上4階(一部地下1階)
主要用途	科学博物館
道路	(東)14.0m、(北)6.0m、(南)8.0m

工事概要

- ・1階展示室の天井改修を行う。
- ・非常階段(C階段)に手摺を設置する。: 地下1階~4階
- ・屋上防水改修を行う。: 1・2階及びP1・P2・P3階

一般事項

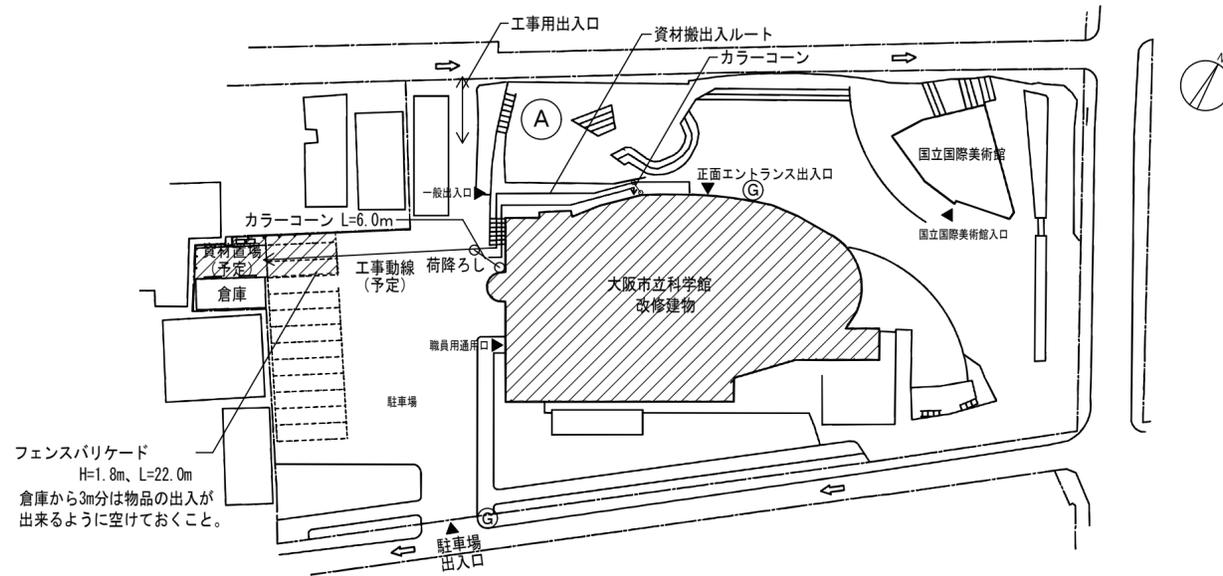
- ・工事着手前に現場実測及び調査を行い、取り合いなどの関係で設計図書によることが困難または不都合な場合は監督職員と協議すること。
- ・本工事に必要な官公庁その他の手続きは速やかに行うこと。
- ・安全対策については、現場の状況に応じた適切な方法を講ずること。
- ・工事に伴うガラ等の撤去材は速やかに場外処分とすること。
- ・工事施工に使用した進入通路、資材置き場等の作業所内は現況に復旧すること。
- ・本工事により破損を生じた箇所は、在来に倣い補修すること。
- ・設備工事の取り合いについては、監督職員と協議のこと。
- ・電線・ケーブルがある養生について

低圧用	交流の電圧が600V以下である電路を養生するに当たっては耐電圧性能として3,000Vの電圧に1分間耐えることができる絶縁物(ビニールシート・保護管等)にて養生を行う。
高圧用	電圧が3,500Vを超え7,000V以下である電路を養生するに当たっては耐電圧性能として20,000Vの電圧に1分間耐えることができる絶縁物(ビニールシート・保護管等)にて養生を行う。

※取り付けを行う場合は、同等の性能をもった保護具を着用し作業を行うこと。

特記事項

- ・施工者は、腕章、ヘルメット、名札等を着用し、工事施工者であることを明確にすること。
- ・施設の日常活動等運営上、支障なき様十分配慮のこと工程表を作成し、施設管理者及び監督職員と協議の上施工を行うこと。
- ・各部材の仕上りは施設管理者と協議の上決定すること。
- ・工事に伴い騒音・振動が発生する作業は時間的制約があるため、施設管理者と十分協議の上施工すること。
- ・工事用トイレは既存施設内トイレを借りることとし、場所は施設管理者の承諾を得た上決定すること。(清掃管理を徹底する。)
- ・工事期間中は必要に応じて警備員を待機させ、工事車両等の通行に十分留意し、付近住民の安全を確保するように努めること。(常駐1名、スポット2名、20日)
- ・廃棄物は関係法令を遵守し適切に処理すること。又、敷地内では一切廃棄物を処分してはならない。
- ・排出車両は場内清掃を行い、万一公道を汚した場合は速やかに清掃すること。
- ・仮設工事をするにあたって、第三者への安全に十分配慮した計画を行い、所轄官公庁への手続きも遅延なく行うこと。又、その際の費用、原形復旧は請負者の負担とする。
- ・請負者はその責任において、工事による危険防止に努めること。
- ・すべての工事は設計図書に基づき施工し、疑義がある場合は監督職員と協議すること。
- ・休館日であっても行事等で作業に制限がかかる場合があるので、事前に建物管理者と協議すること。
- ・本工事に関連する別途工事業者に対し、足場を無償にて使用させること。
- ・工事開始可能日(現地)は、2021年8月25日(外部)・2021年8月25日(内部)以降とする。
- ・敷地内に駐車場はあるが、駐車は不可とする。
- ・本工事は工事範囲外の施設を運営しながら行う工事であるので、利用者には最新の注意を払って工事を行うこと。
- ・資材搬入時及び積み下ろし時は安全管理に努めること。
- ・工事着手前及び工事完了後に揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針以下であることを確認し、監督職員に報告すること。(特急分析による)
- ・測定物質は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン、パラジクロロベンゼンとする。
- ・警察、消防、労働基準監督署等関係各署とは綿密に事前協議を実施し、必要な手続き完了後に工事を行うこと。
- ・E Vは施設管理者と調整し、休館日の許可された場合のみ養生の上、使用可とする。



配置図

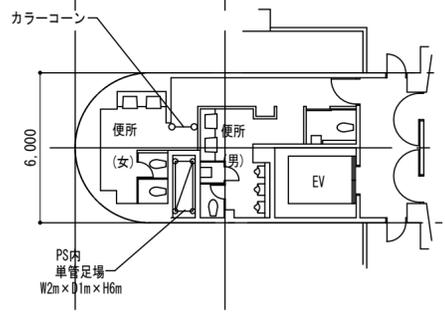
凡例

- ◎ : ガードマン
- ※資材搬入時はエントランス付近と荷降ろし場付近にはカラーコーンを設置し、ガードマンによる通行禁止の案内及び迂回誘導を行うこと。
- ※(A)部は津波時避難場所となっているので、ガードマン等に周知しておくこと。
- : カラーコーン

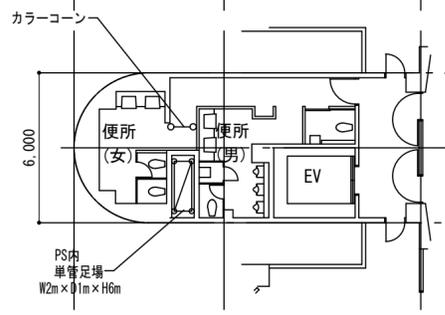
工事期間中に施設利用者が使用する範囲での施工について(注意事項)
 使用中の施設で夜間や休日に施工する場合など、工事範囲と工事期間中に施設利用者が使用する範囲が重なる工事においては、特に安全管理の徹底を図り、以下のような点について留意すること。

1. 高所や天井などに取り付ける資機材については落下の危険性に特に注意すること。
2. 仮囲いなどは容易に開閉ができないようにすること。
3. 作業終了時には、工具や工具や資機材を施設利用者が使用する範囲内に残置しないこと。また、機器、配線、配管等を仮止めや半固定の状態に残置しないこと。

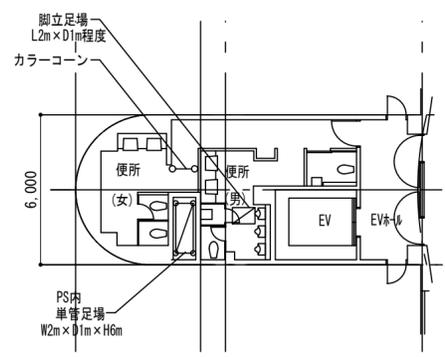
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	工事概要・附近見取図・配置図	通し番号	3	図面番号	003
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	3
					35



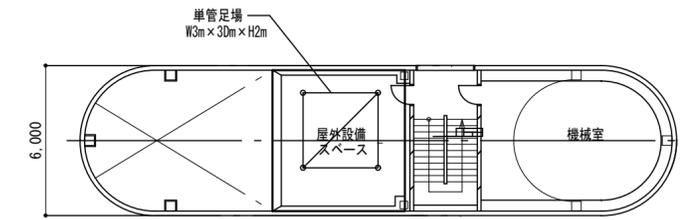
2階 仮設計画図



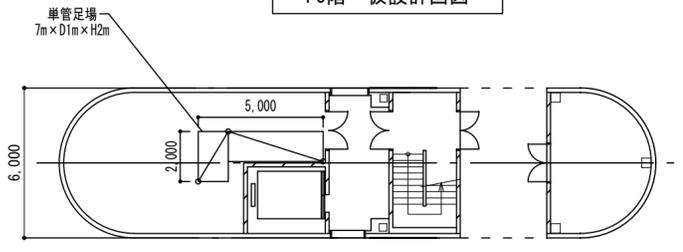
3階 仮設計画図



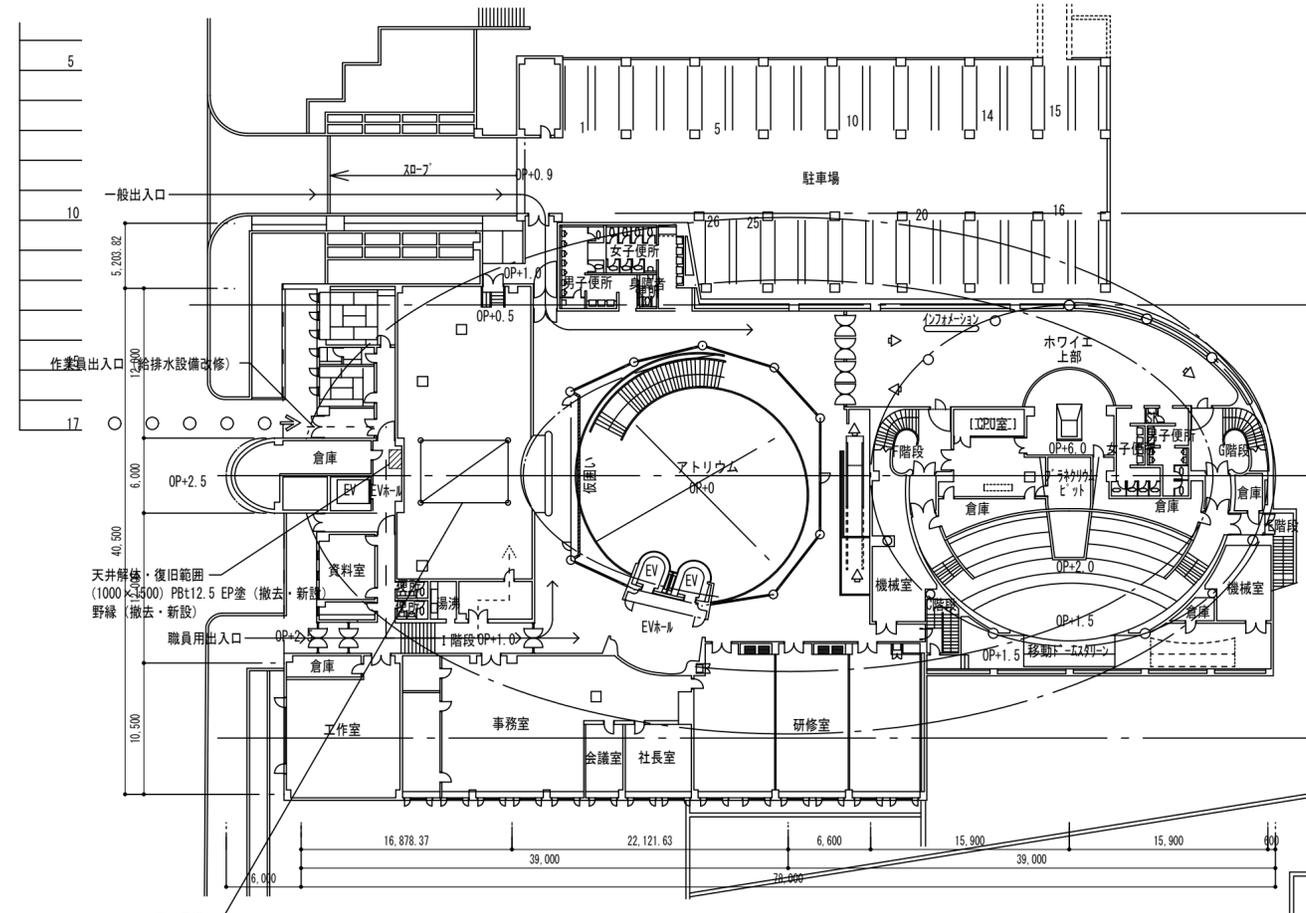
4階 仮設計画図



P3階 仮設計画図

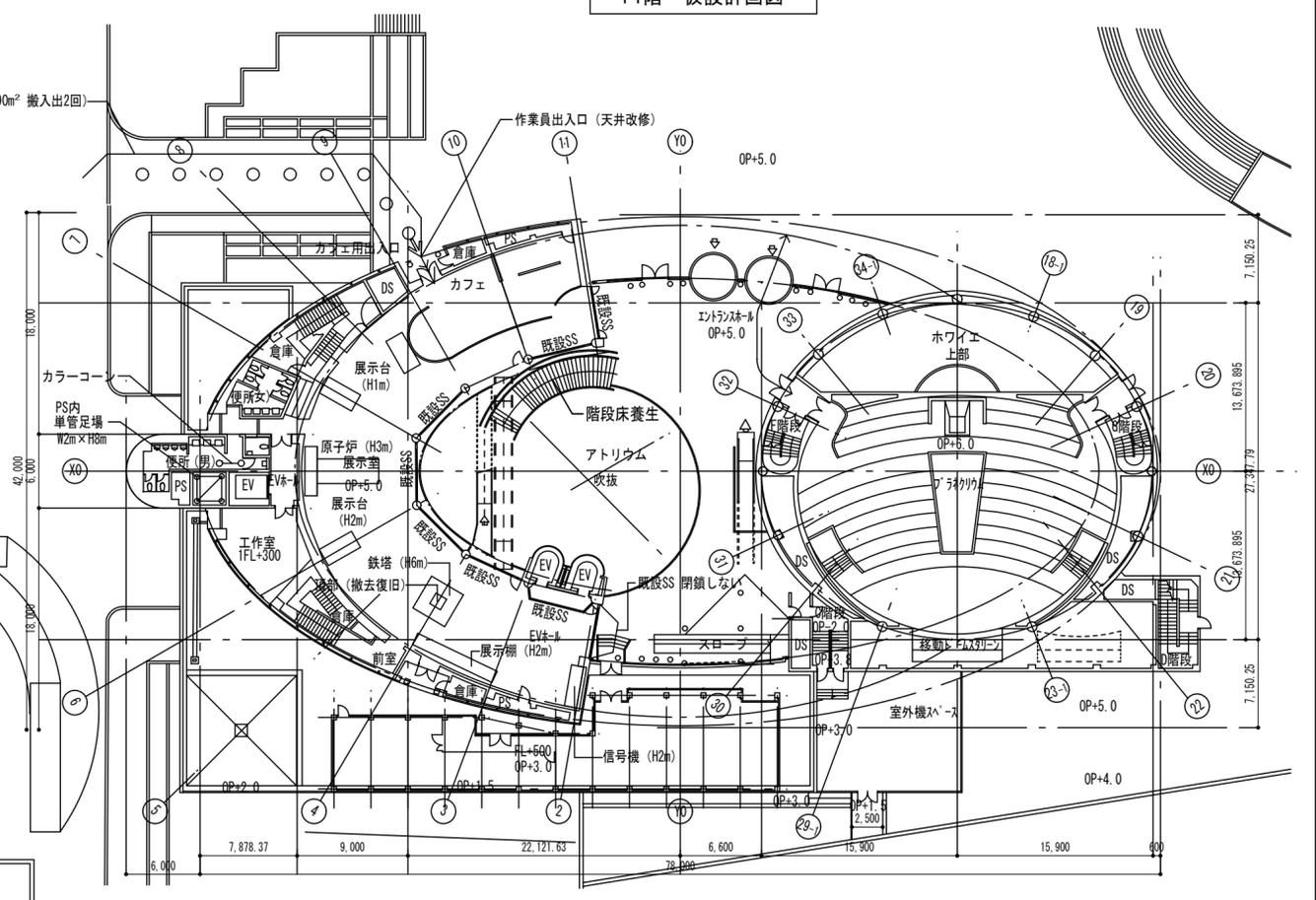


P1階 仮設計画図



B1階 仮設計画図

参考図



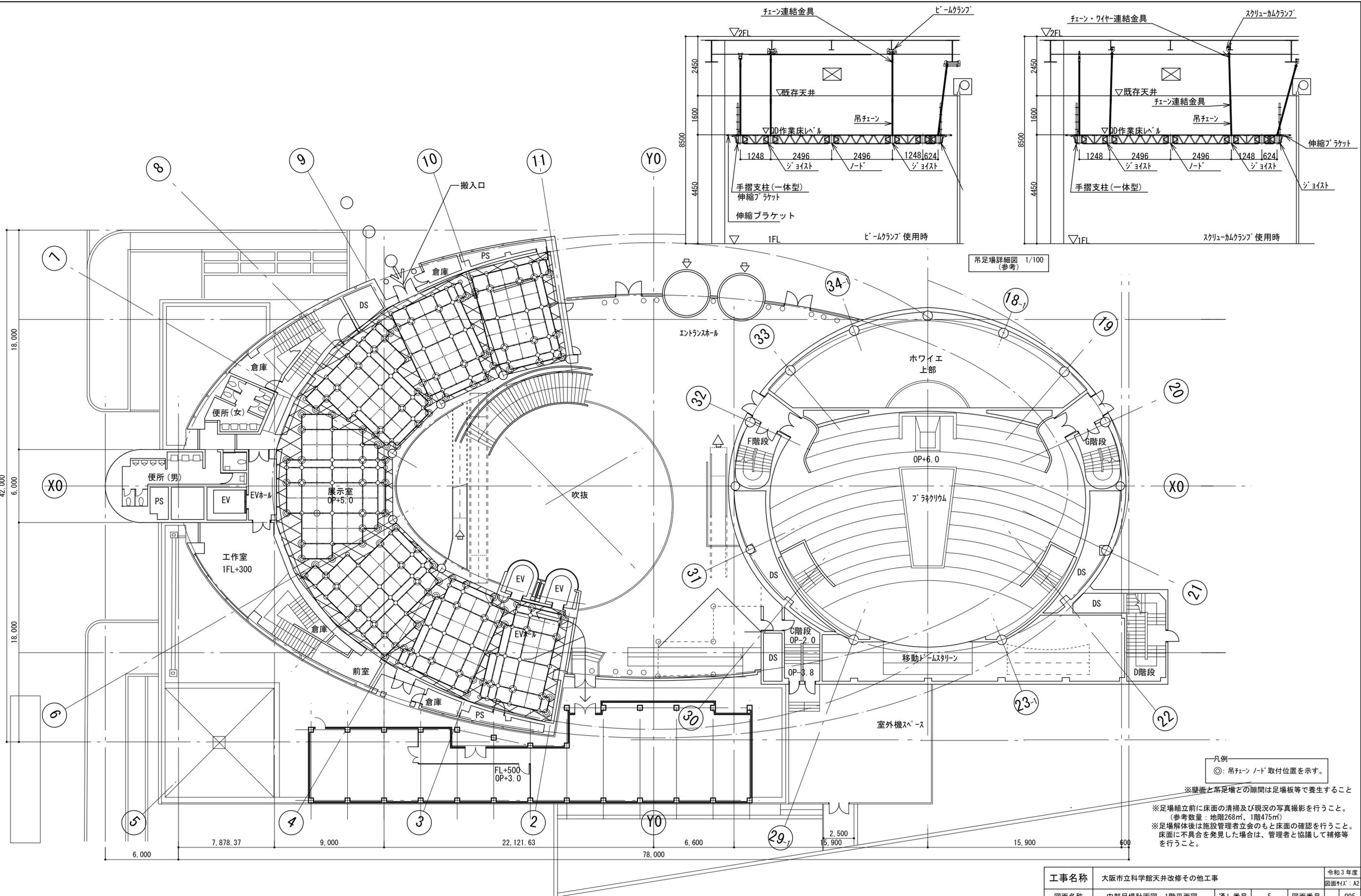
1階 仮設計画図

(凡例)

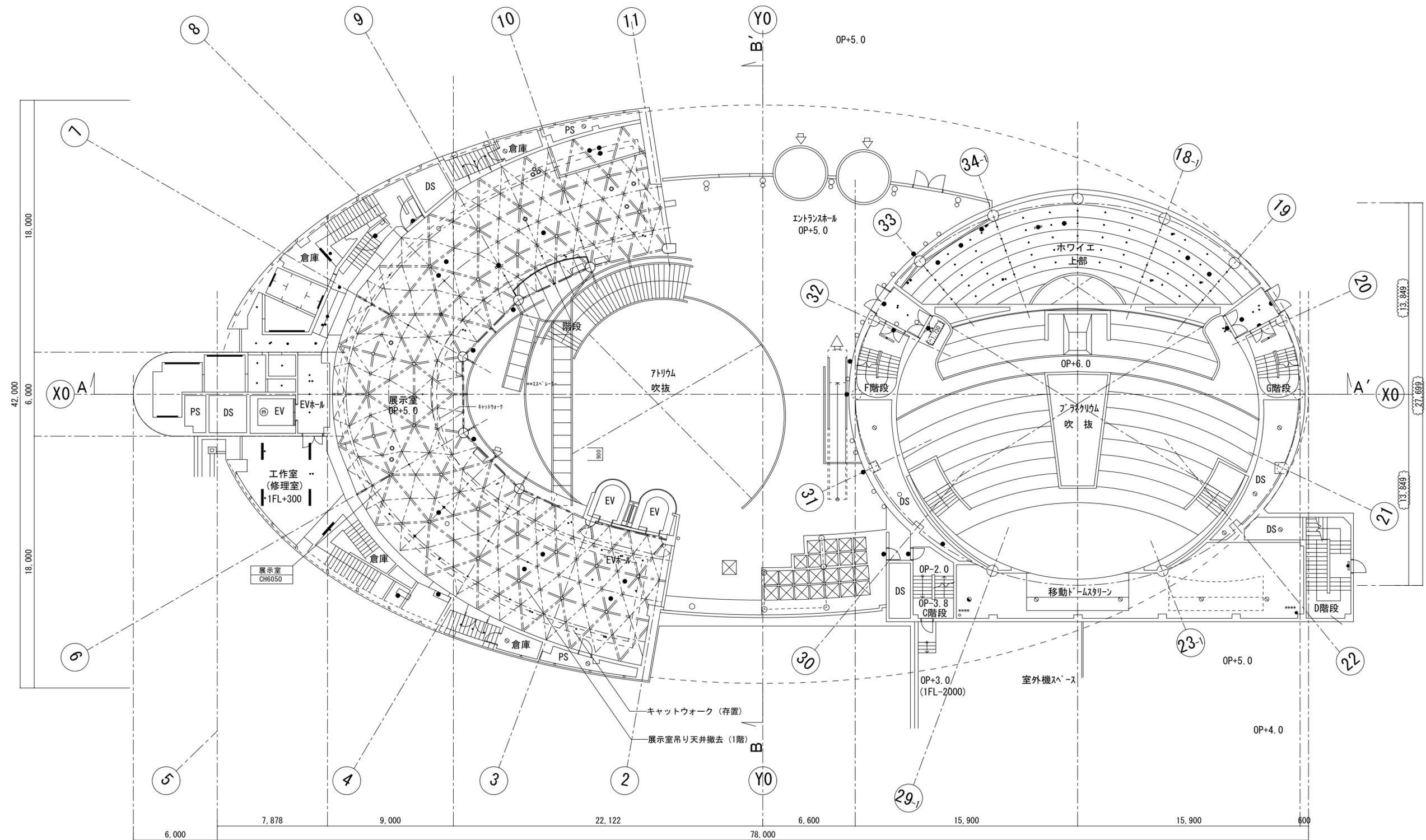
記号	名称
——	仮囲い: LGS t 65+化粧石こうボード t 12片面貼 (H=2700)
——	既設SS: 既設シャッターは工事に閉鎖・開放を行う (本工事)
□	単管足場・脚立足場 (設備工用)
○	カラーコーン

- ※ 仮囲い: LGS t 65+化粧石こうボード t 12片面貼 (H=2700) (参考長さ: L=13.30 m)
- ※ 工事で使用する通路は床養生 (ポリエチレンシート2重張 t0.15) を行うこと。(参考数量: 68㎡)
- ※ 工事で使用する階段は床養生 (ポリエチレンシート2重張 t0.15) を行うこと。(参考数量: 26㎡)
- ※ 消火器: 6台
- ※ 既設SS: 既設シャッターは工事に閉鎖・開放を行う (本工事)
- ※ シャッター、壁面はシート養生
- ※ 梁上、ダクト上部等の清掃を行う
- ※ 工事中の粉塵飛散防止を行うこと (換気設備・排気プロア)

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	仮設計画図 (天井改修ほか)	通し番号	4	図面番号
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	(一財)大阪建築技術協会	4	004	契約用図面番号
				35



工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	内部足場計画図 1階平面図	通し番号	5	図面番号
図面番号	005	契約用図面番号	5	35
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会			

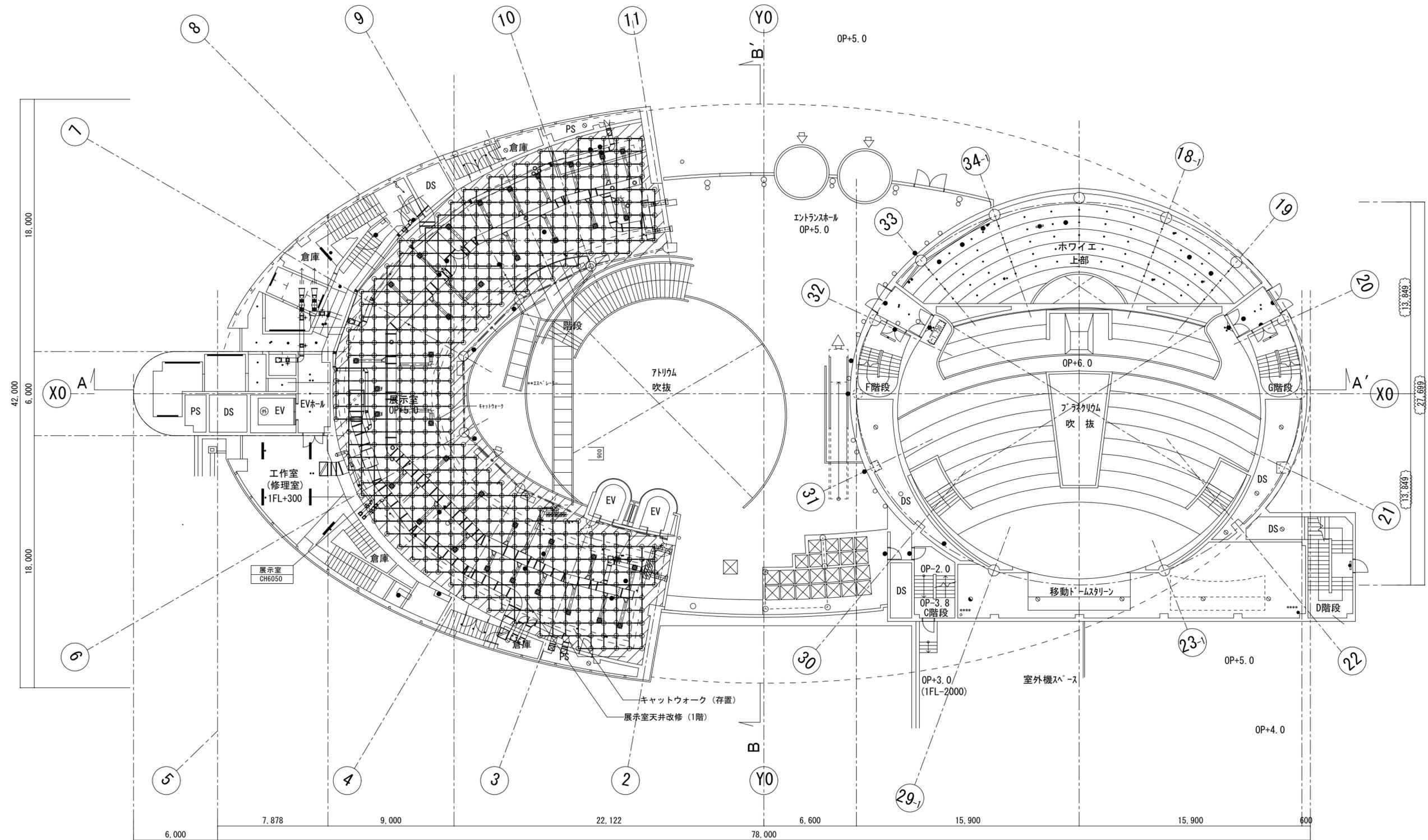


現況天井伏図凡例

区分	記号	工事概要	備考
吊り天井		メッシュ天井100×100 6φ (吊りボルト含む) 枠、廻縁 L30×30×1.6 : すべて撤去	CH=6,050
吊り天井		キャットウォーク エキスパンドメタル t 6.0 : 存置	CH=6,250

1階天井伏図 1:200

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	1階天井伏図 (現況・撤去)	通し番号	6	図面番号	006
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		6	
				35	



現況天井伏図凡例

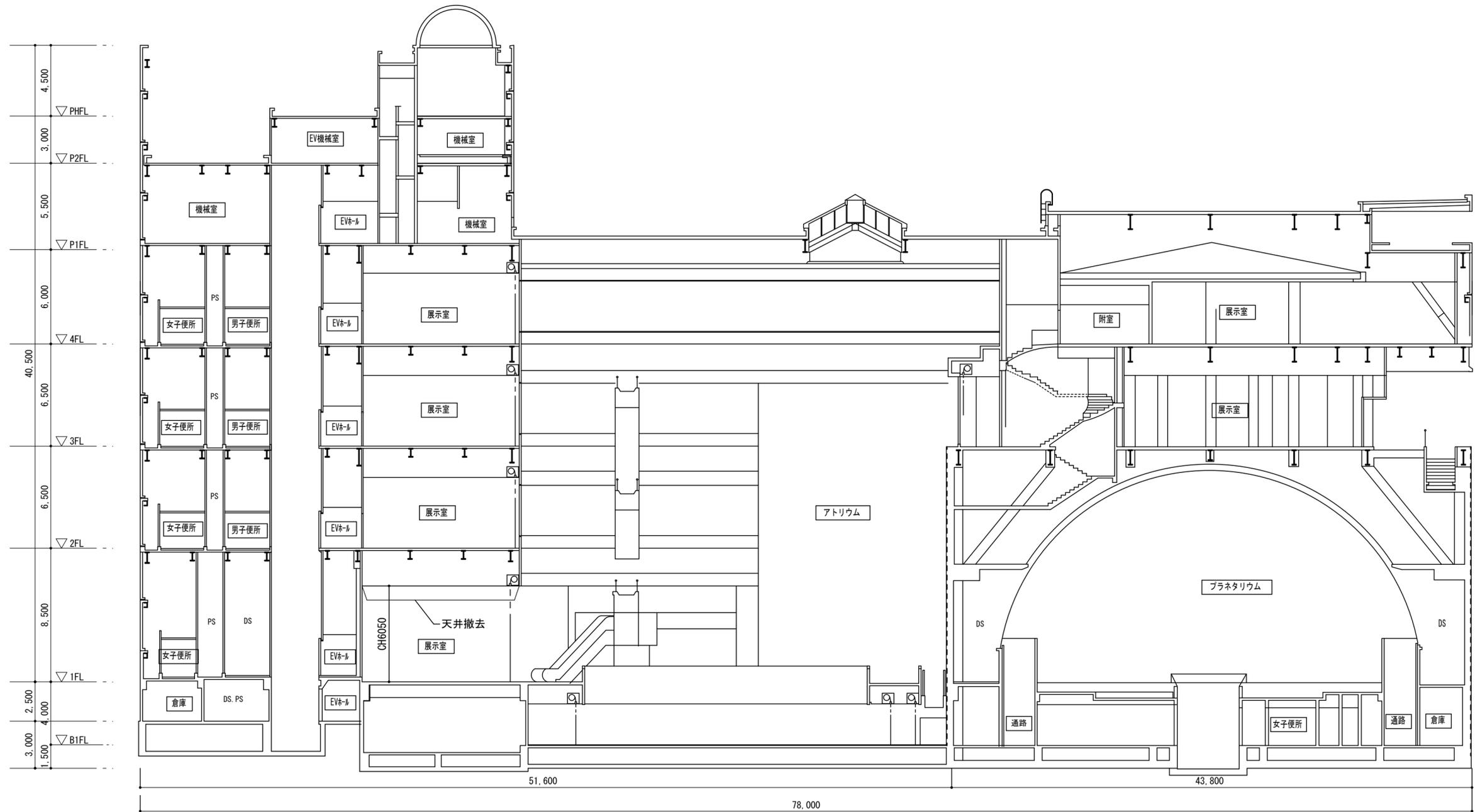
区分	記号	工事概要	備考
吊り天井		軽量アルミメッシュ天井@910下地共 新設 吊りボルト 新設 ≒ 2kg/m ² 未満	三洋工業 アルミメッシュSZ (黒色) (※)
吊り天井		軽量ボード天井下地共 新設 吊りボルト 新設	三洋工業 フェノバSZ (黒色) (※) (フェノール樹脂発泡材・不燃材料) NM-2830
		吊りボルト新設箇所	

(※) 又は、同等品以上とする

1階天井伏図 1:200

※天井材については特記以外の物は全て新設とする

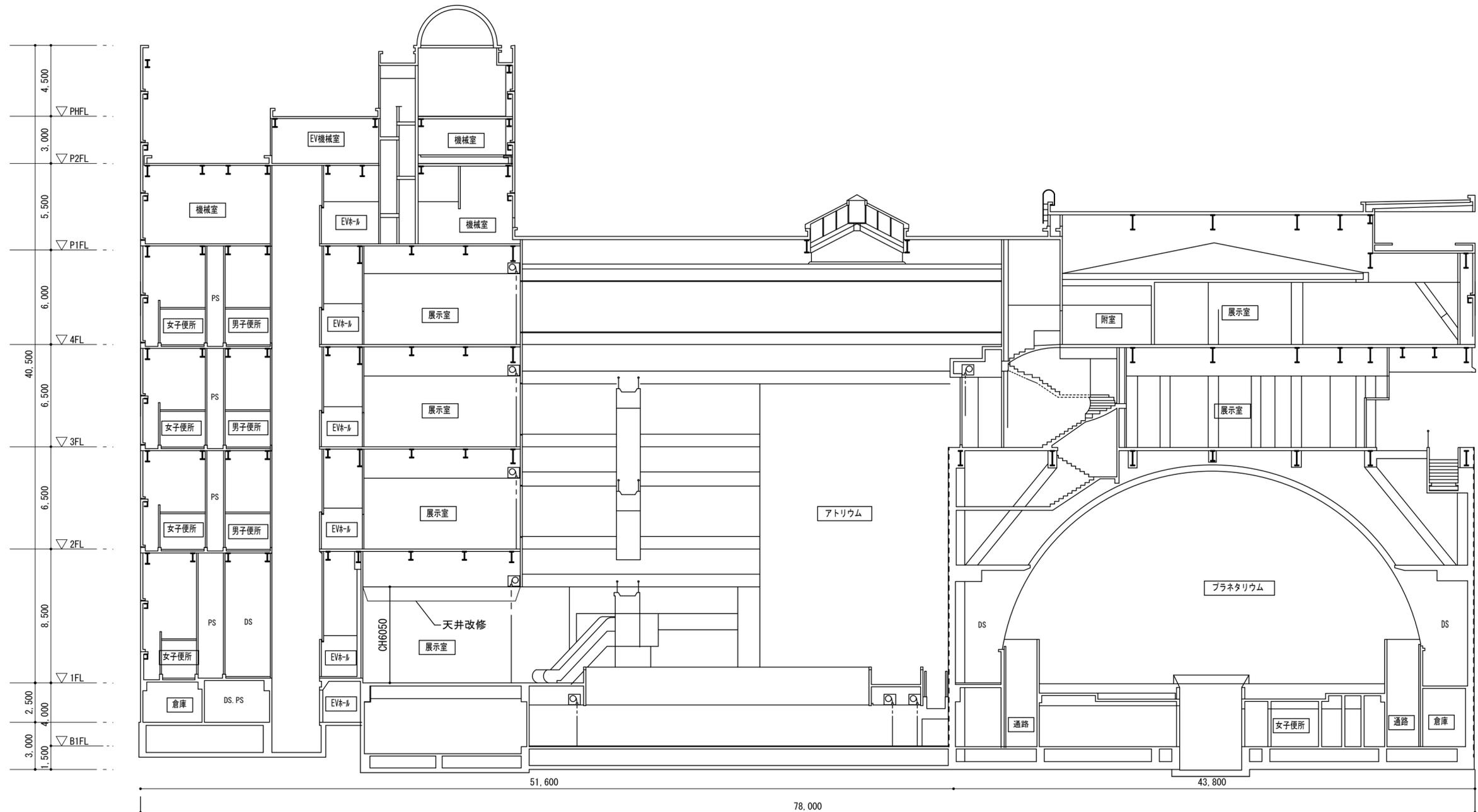
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	1階天井伏図 (改修)	通し番号	7	図面番号	007
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		7	
				35	



A-A' 断面図 1:200

※内壁は養生を行う。 現況・撤去図

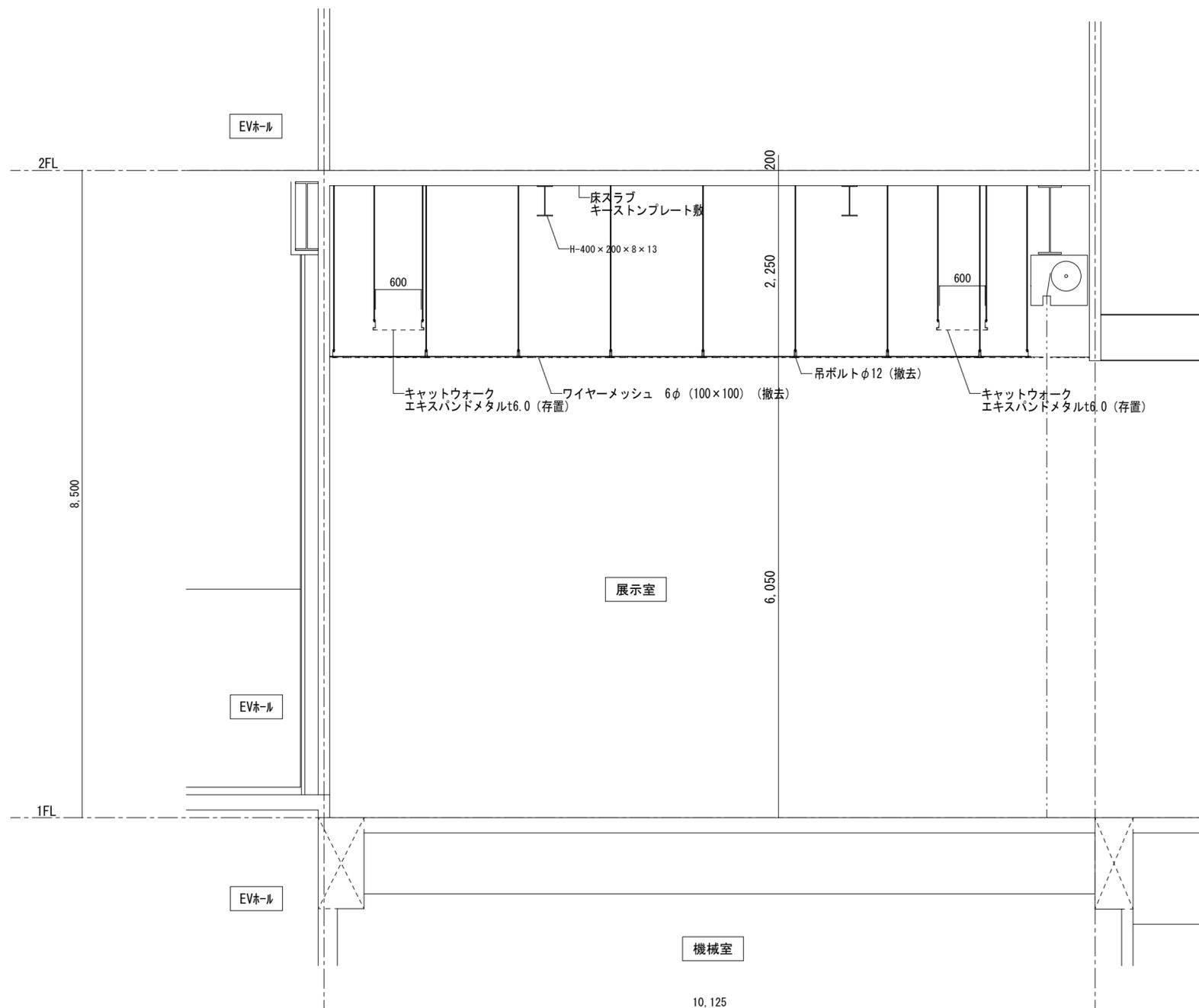
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度 図面サイズ: A2
図面名称	断面図 (現況・撤去)	通し番号	8	図面番号 008
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会	8	契約用図面番号 35	



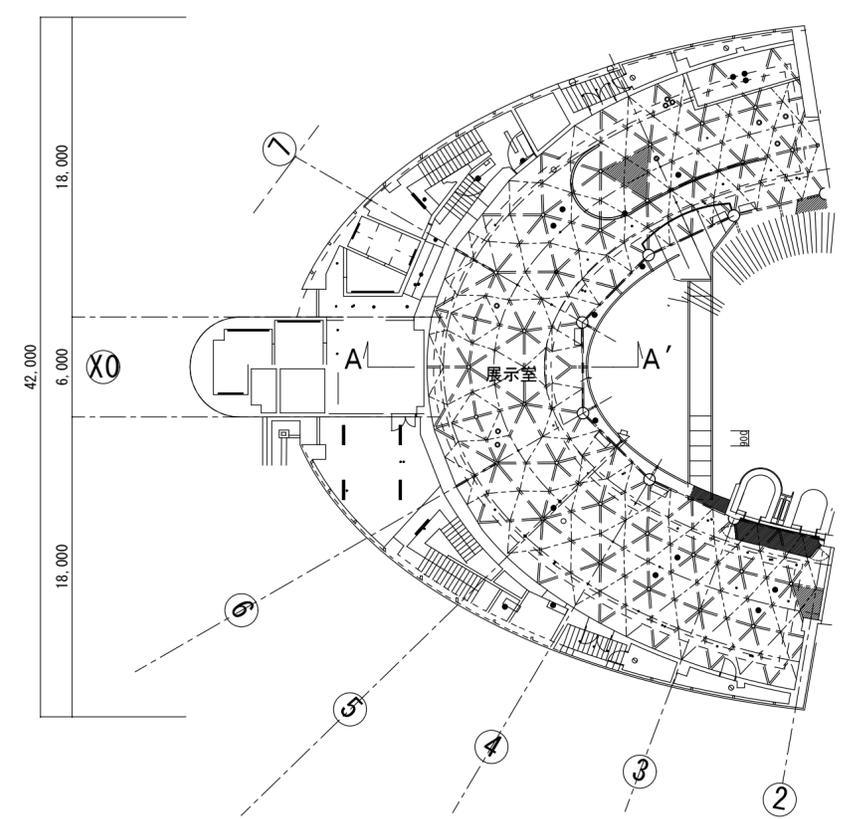
A-A' 断面図 1:200

※内壁は養生を行う。 改修図

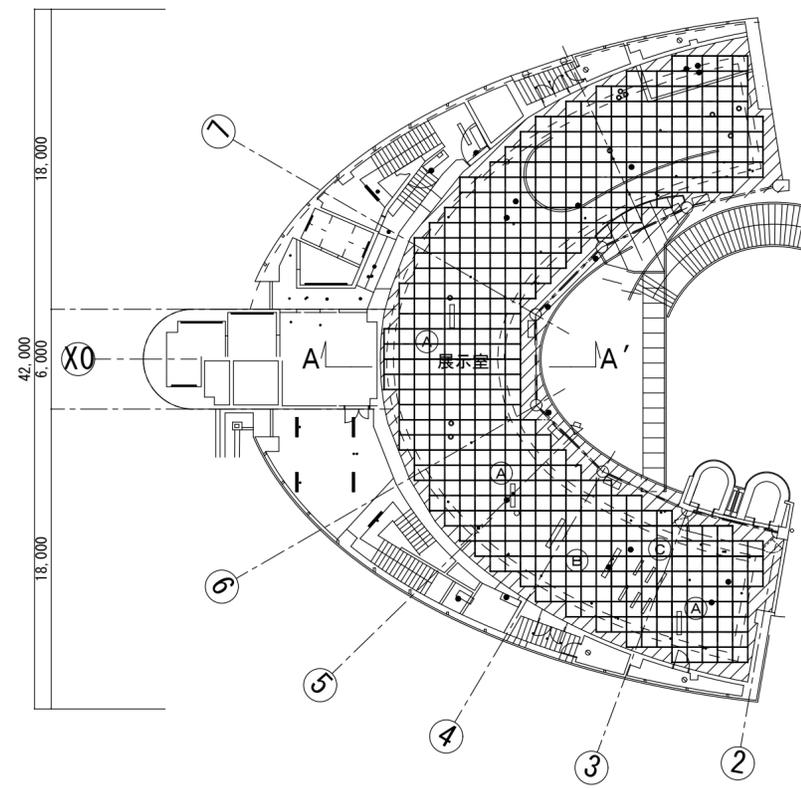
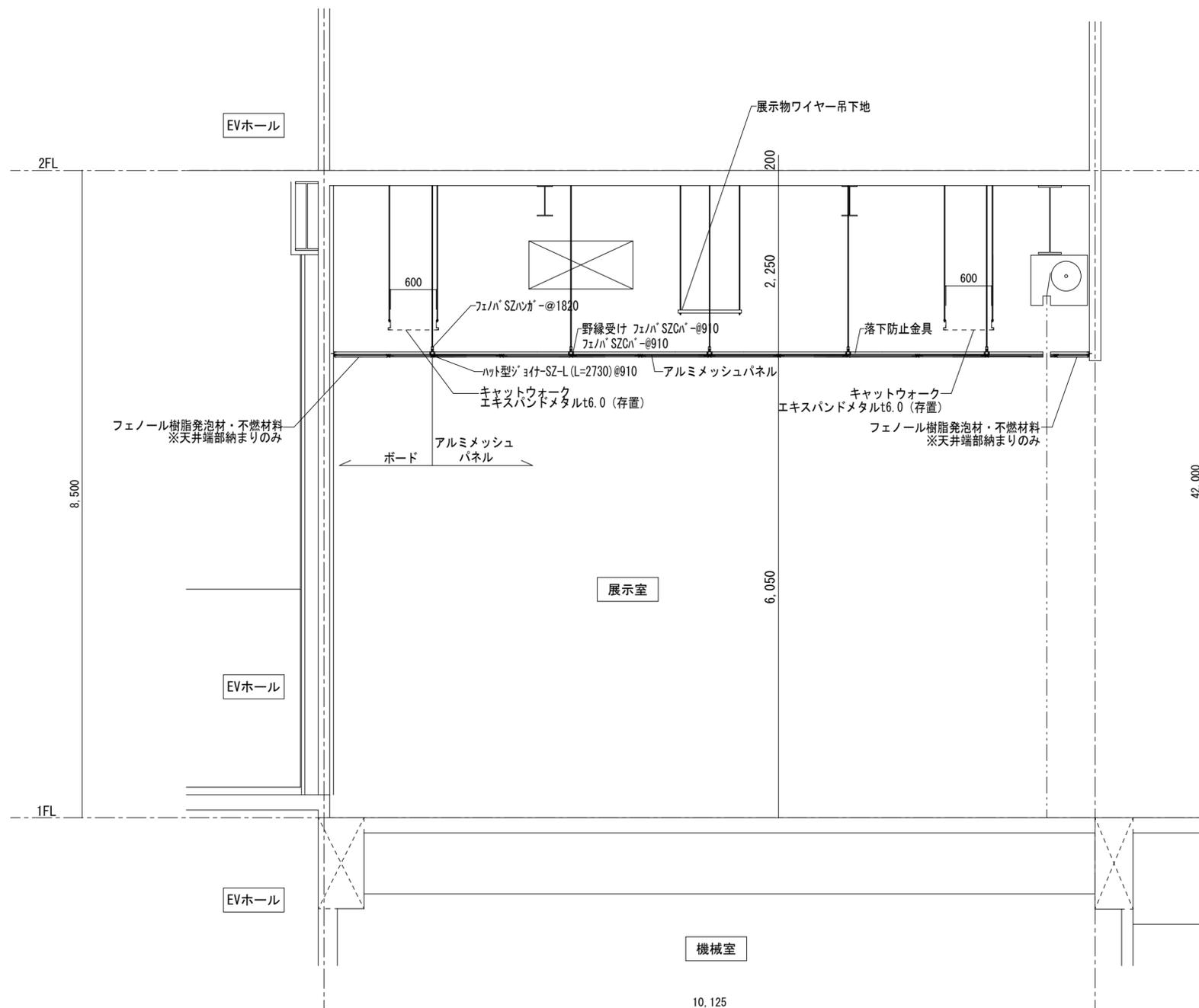
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	断面図 (改修)	通し番号	9	図面番号	009
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		9	
				35	



A-A' 矩計詳細図 現況・撤去 1:50



工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	矩計詳細図 (現況・撤去)	通し番号	10	図面番号	010
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	10
					35



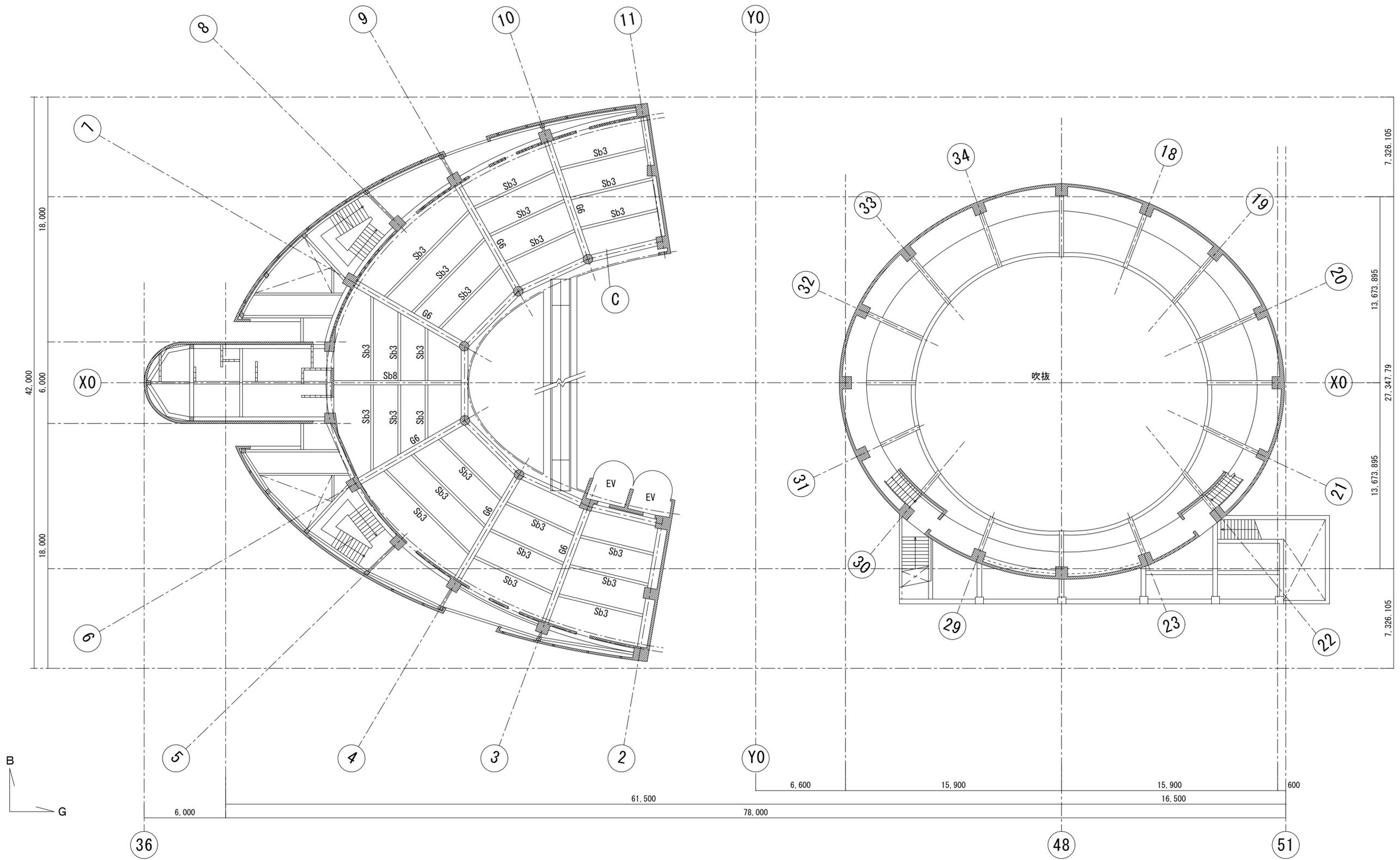
- 展示物用ワイヤー吊下地 (□40×20×10×1.6、吊ボルトφ9)
- Ⓐ パナー用 (1.0m×3)
 - Ⓑ 鉄塔用 (2.2m×2)
 - Ⓒ 低い電柱用 (1.2m×6)

※ 取付位置については、監督職員と打合せの上、決定すること。

A-A' 矩計詳細図 改修 1:50

※天井材については特記以外の物は全て新設とする

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	矩計詳細図 (改修)	通し番号	11	図面番号	011
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	11
					35



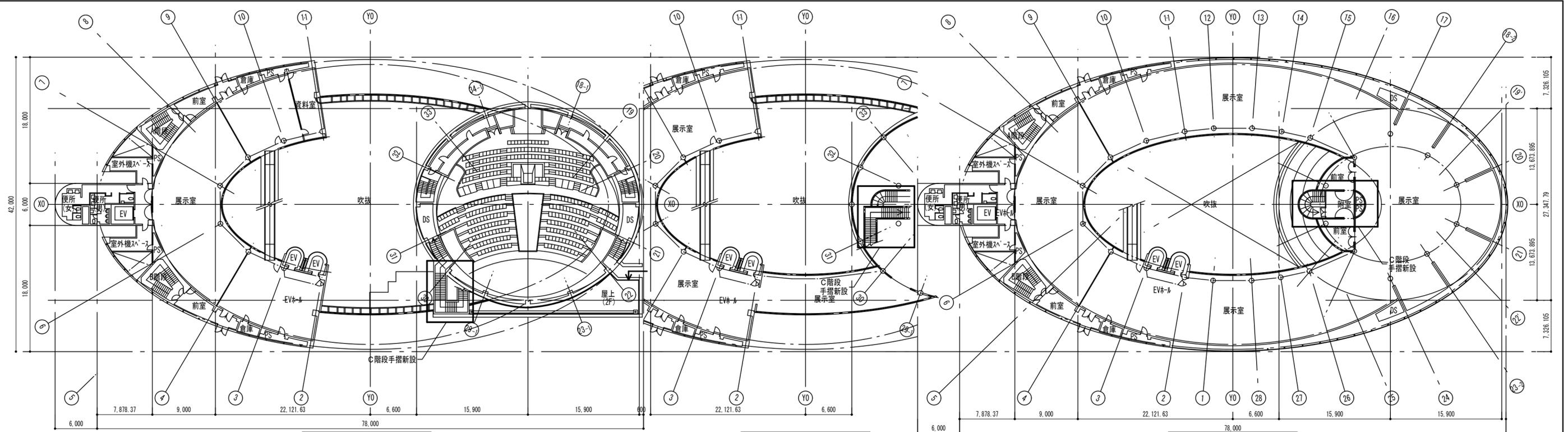
既設部材リスト	
符号	断面
G6	H-900×300
Sb3	H-400×200
Sb8	H-582×300

注) ※既設梁位置は現場確認とする。

展示室天井伏図(下地)(現況)

<参考図>

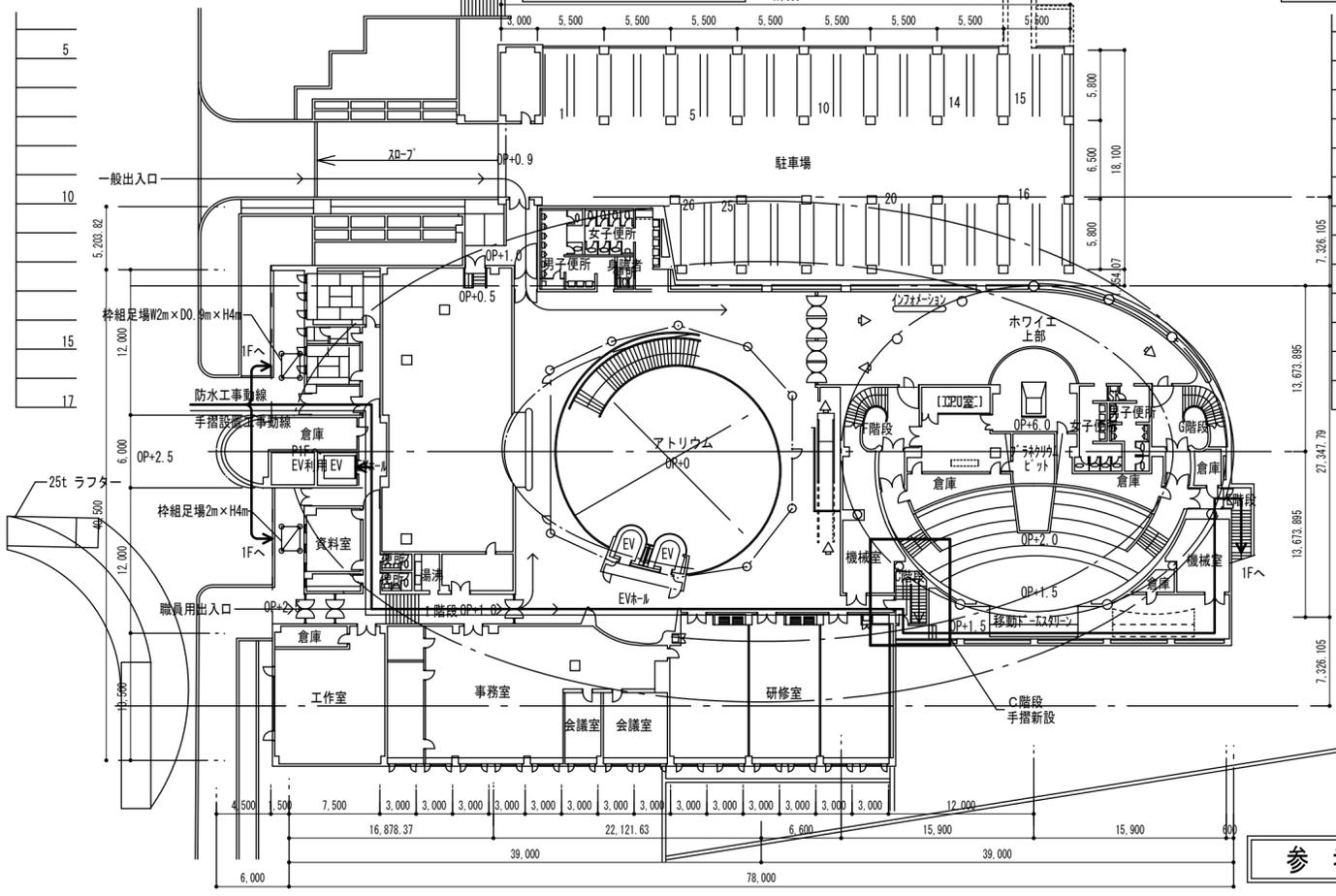
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	展示室天井伏図(下地)(現況)	通し番号	12	図面番号
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号
				12
				35



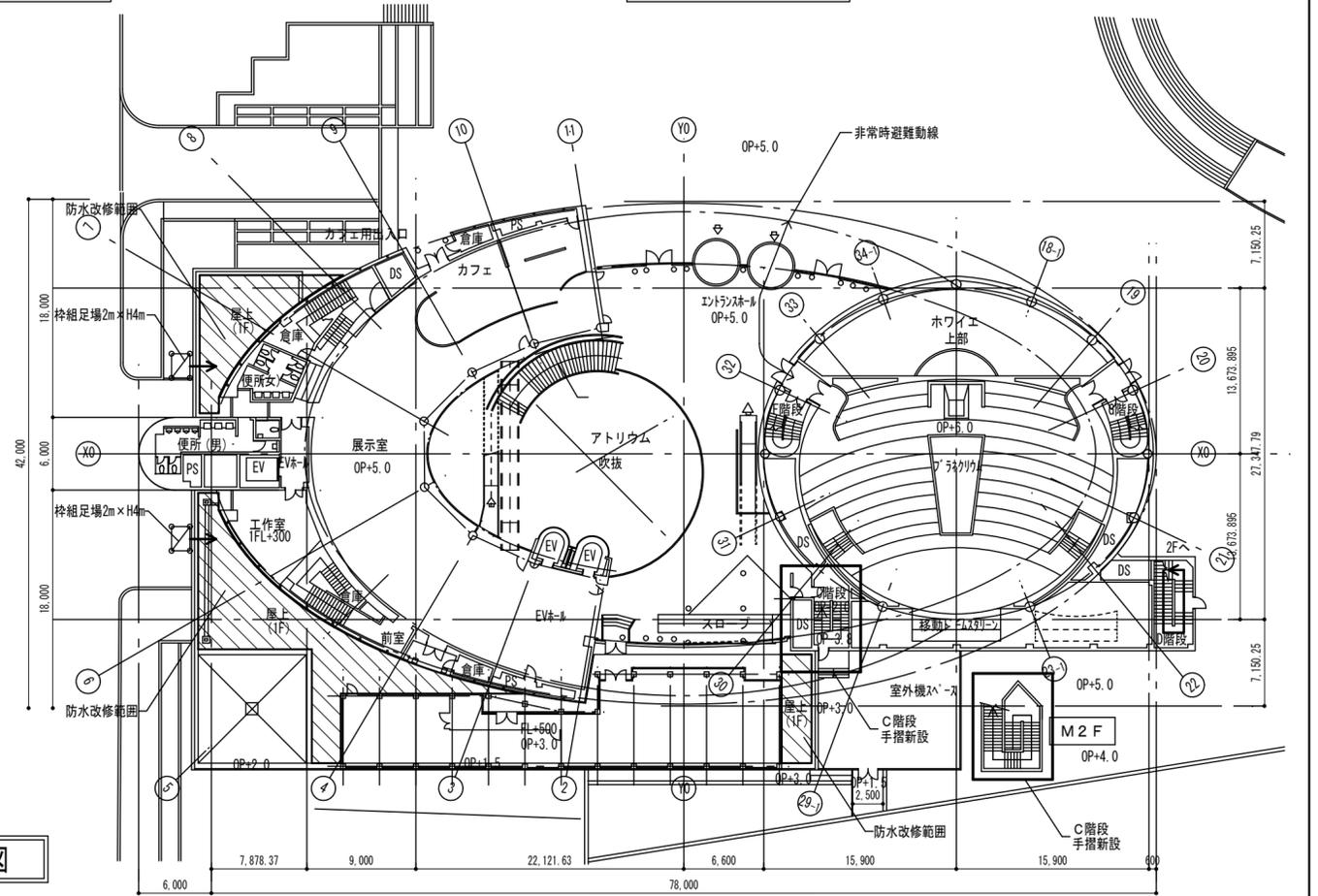
2階 仮設計画図

3階 仮設計画図

4階 仮設計画図



B1階 仮設計画図

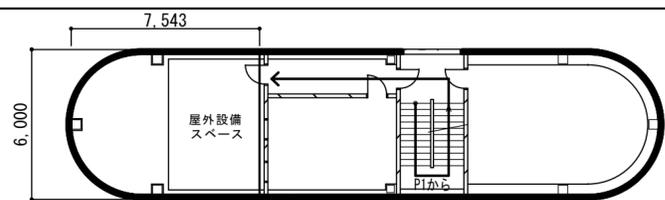


1階 仮設計画図

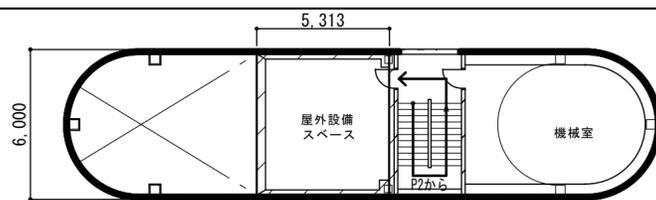
参考図

柱組足場：昇降用足場 全面養生シート張り（外壁面側除く）
 ：下部フェンスバリアード H1800（侵入防止対策）

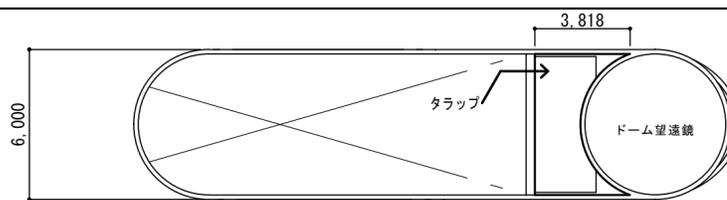
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	仮設計画図1（防水改修）	通し番号	14	図面番号
図面番号				014
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	（一財）大阪建築技術協会		契約用図面番号
				14
				35



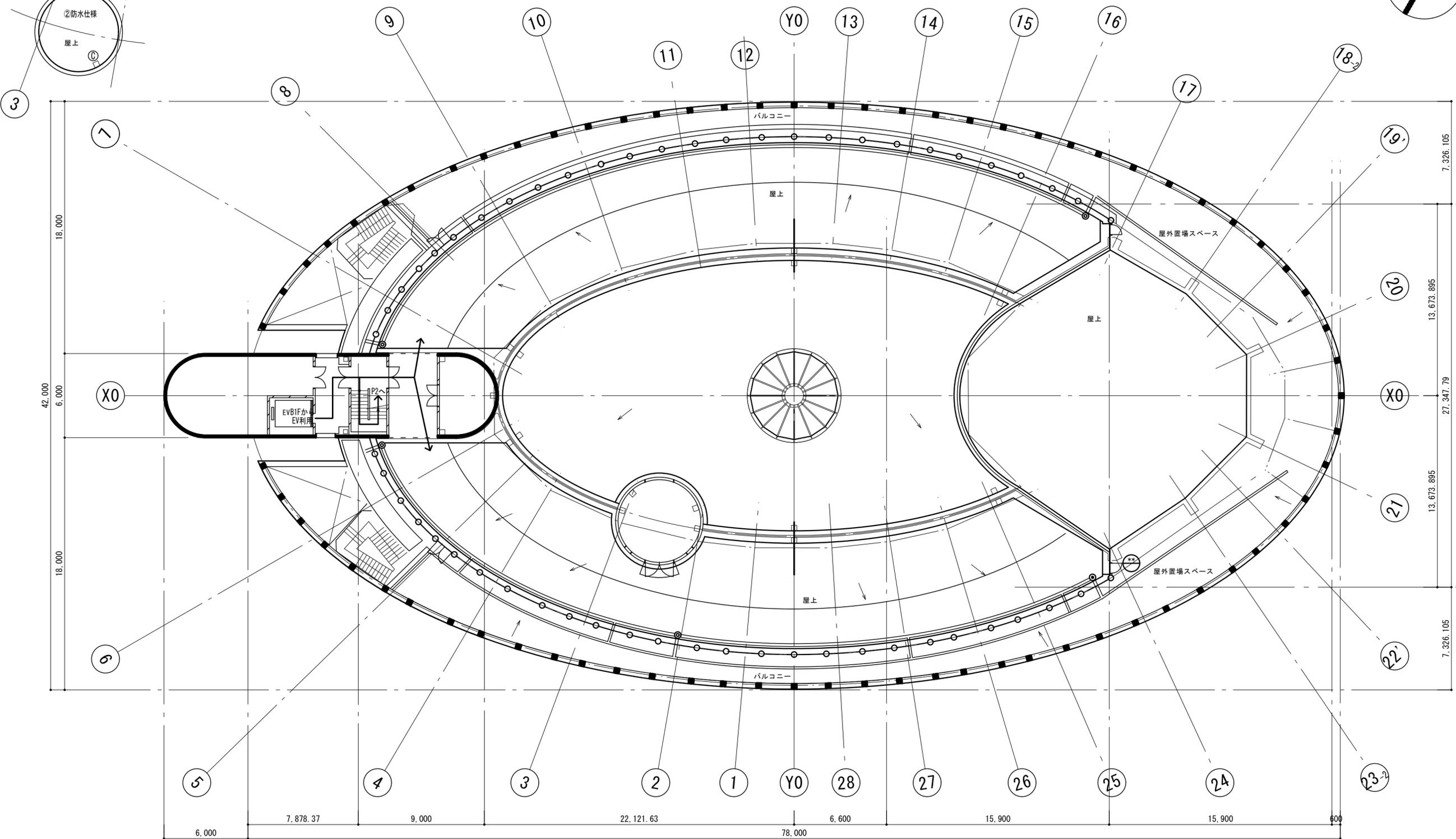
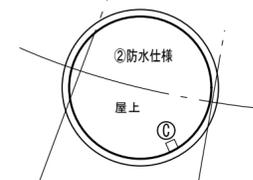
P2階仮設計画図 1:200



P3階仮設計画図 1:200



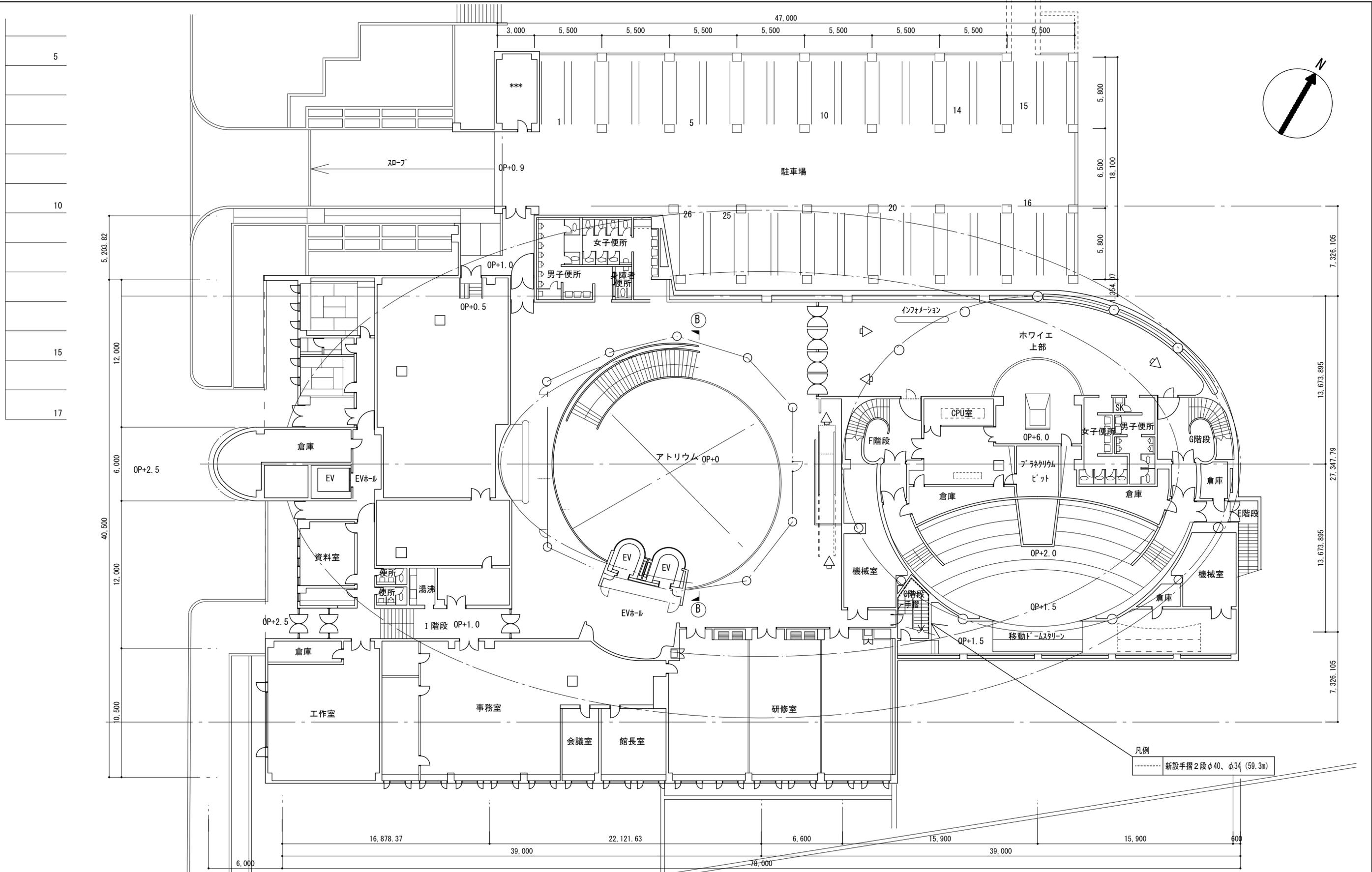
PR階仮設計画図 1:200



P1階仮設計画図 1:200

参考図

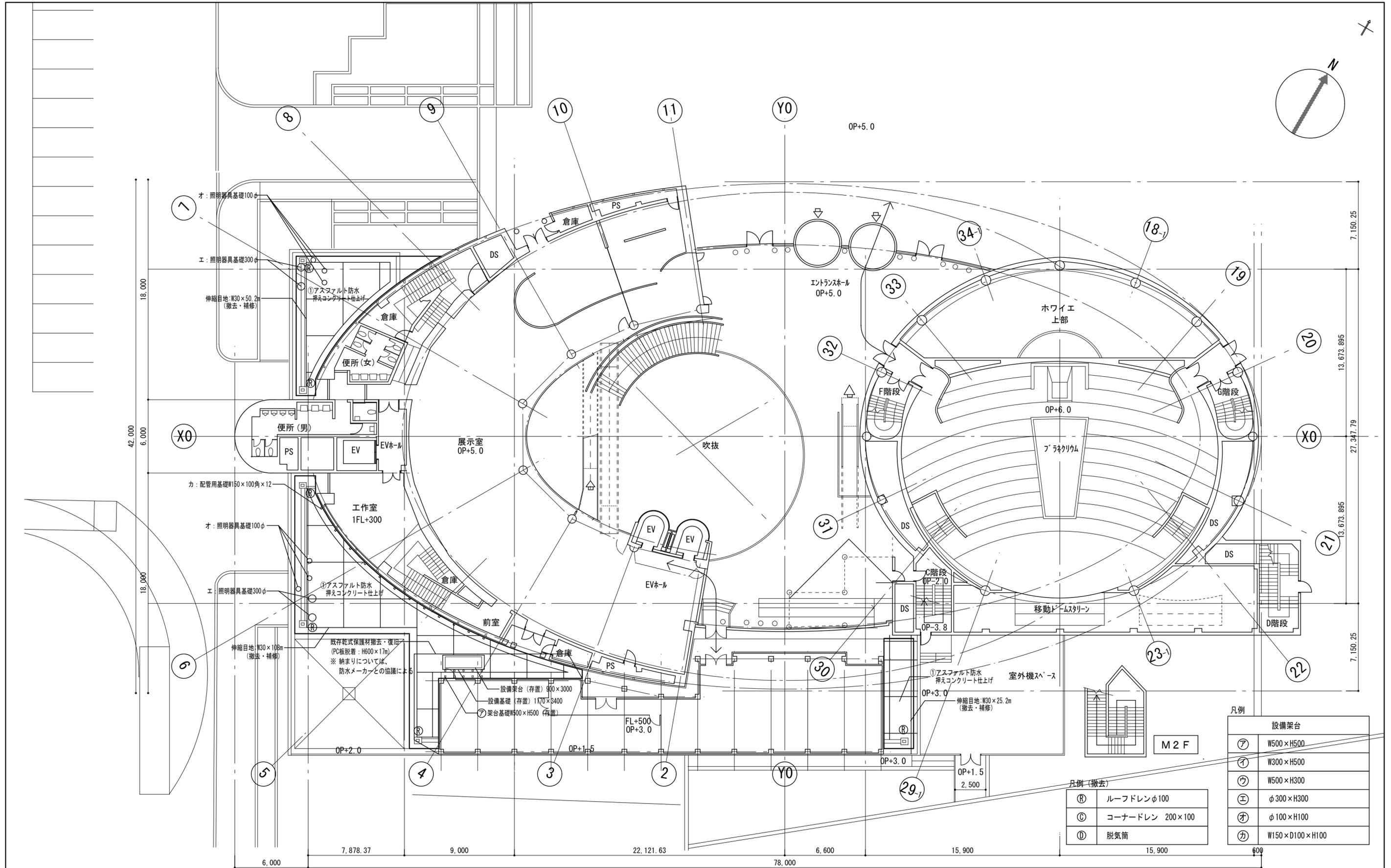
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	仮設計画図2 (防水改修)	通し番号	15	図面サイズ: A2
図面番号		契約用図面番号	015	
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会	15	35



B1階平面図 (改修) 1:200

凡例
 新設手摺2段φ40、φ34 (59.3m)

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	B1階平面図 (改修)	通し番号	16	図面番号
図面番号	016	契約用図面番号	16	35
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		



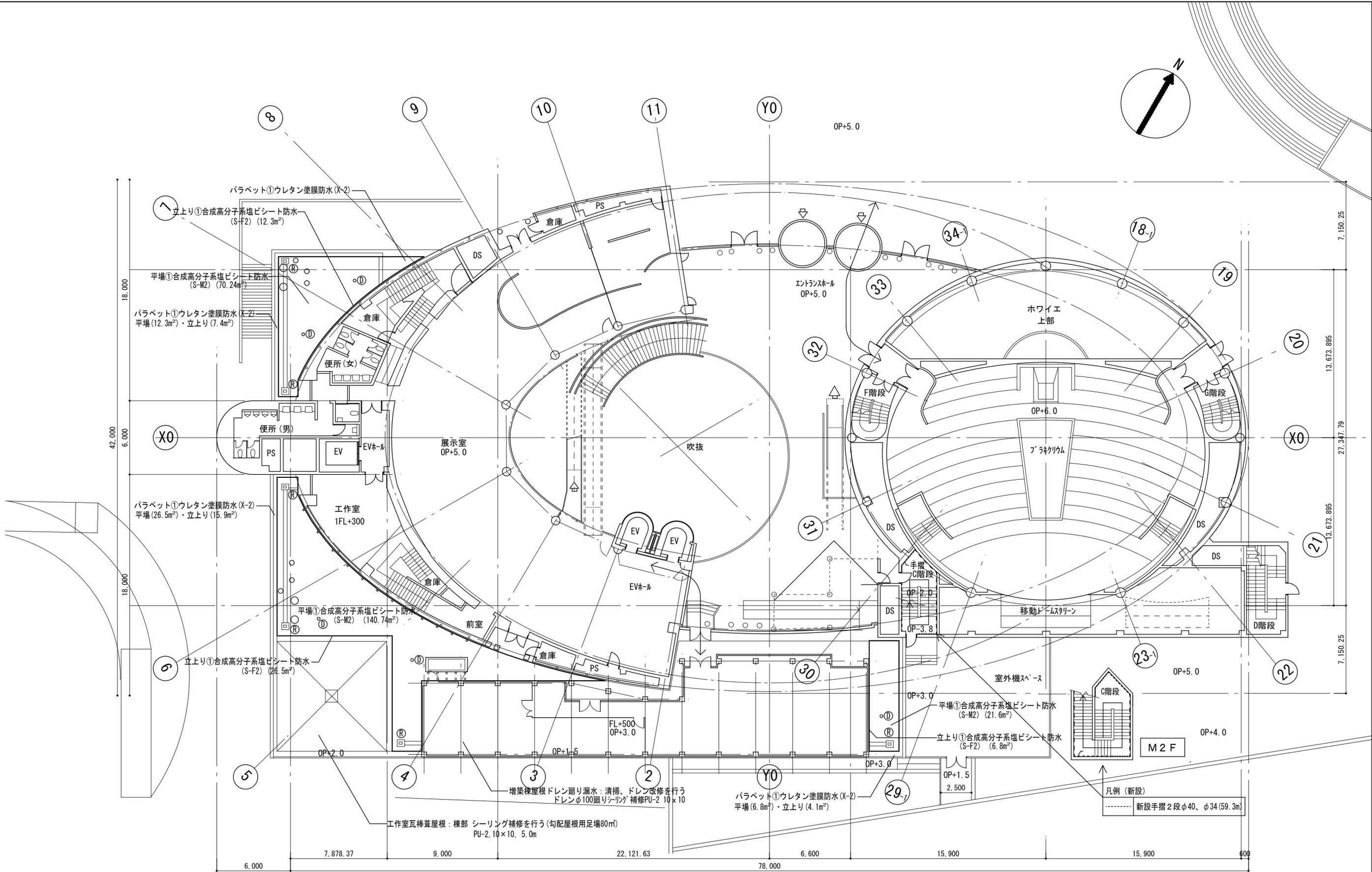
凡例

設備架台	
㉚	W500×H500
㉛	W300×H500
㉜	W500×H300
㉝	φ300×H300
㉞	φ100×H100
㉟	W150×D100×H100

凡例 (撤去)

㊸	ルーフトレンφ100
㊹	コーナードレン 200×100
㊺	脱気筒

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	1階平面図 (現況・撤去)	通し番号	17	図面枚数
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	(一財)大阪建築技術協会	17	017	35



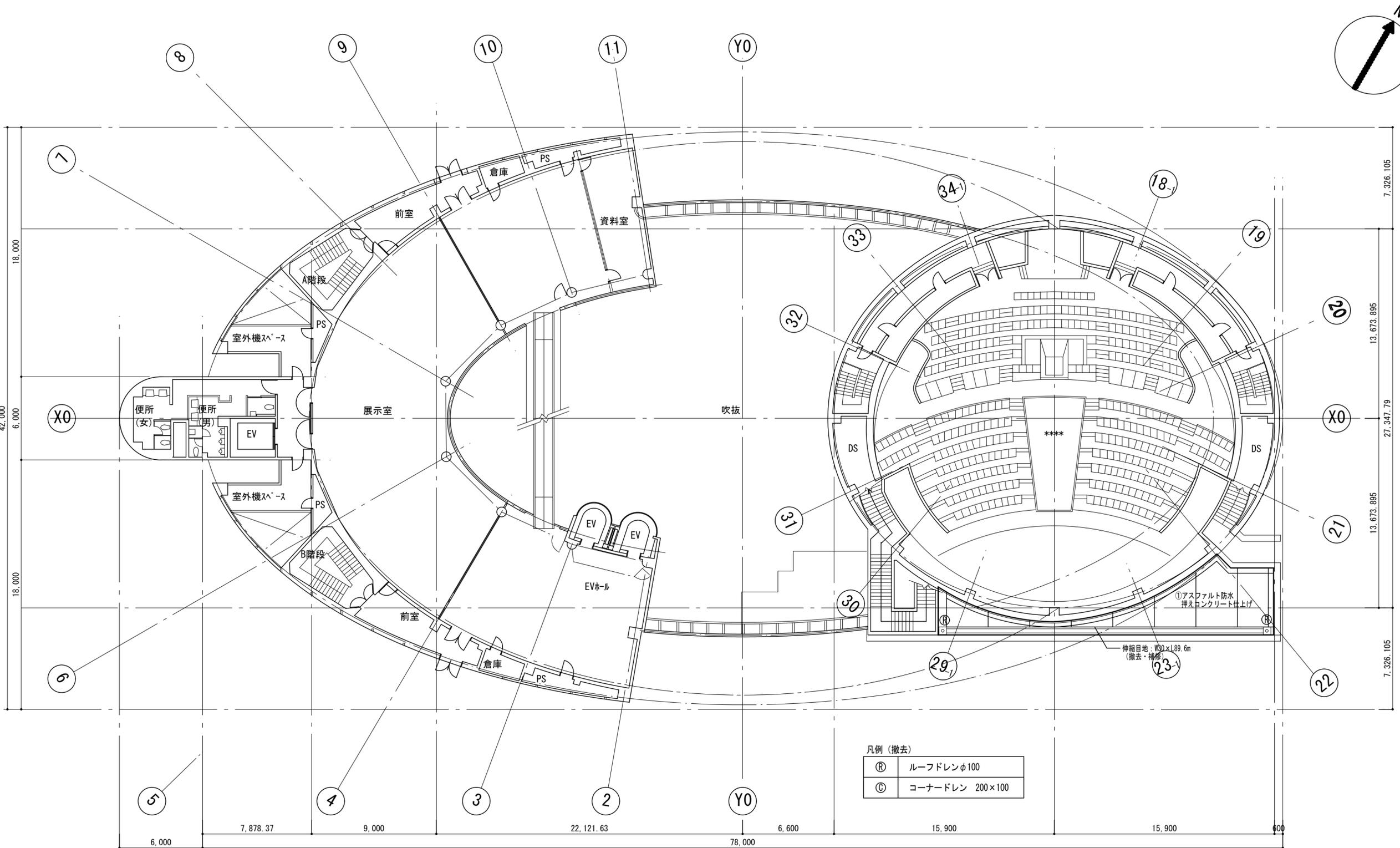
1階平面図 (改修) 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

凡例 (新設)

Ⓡ	ルーフトレンド径φ100
Ⓢ	コーナードレンド径200×100
Ⓣ	脱気筒

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	1階平面図 (改修)	通し番号	18	図面番号	018
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会	契約用図面番号	18		35



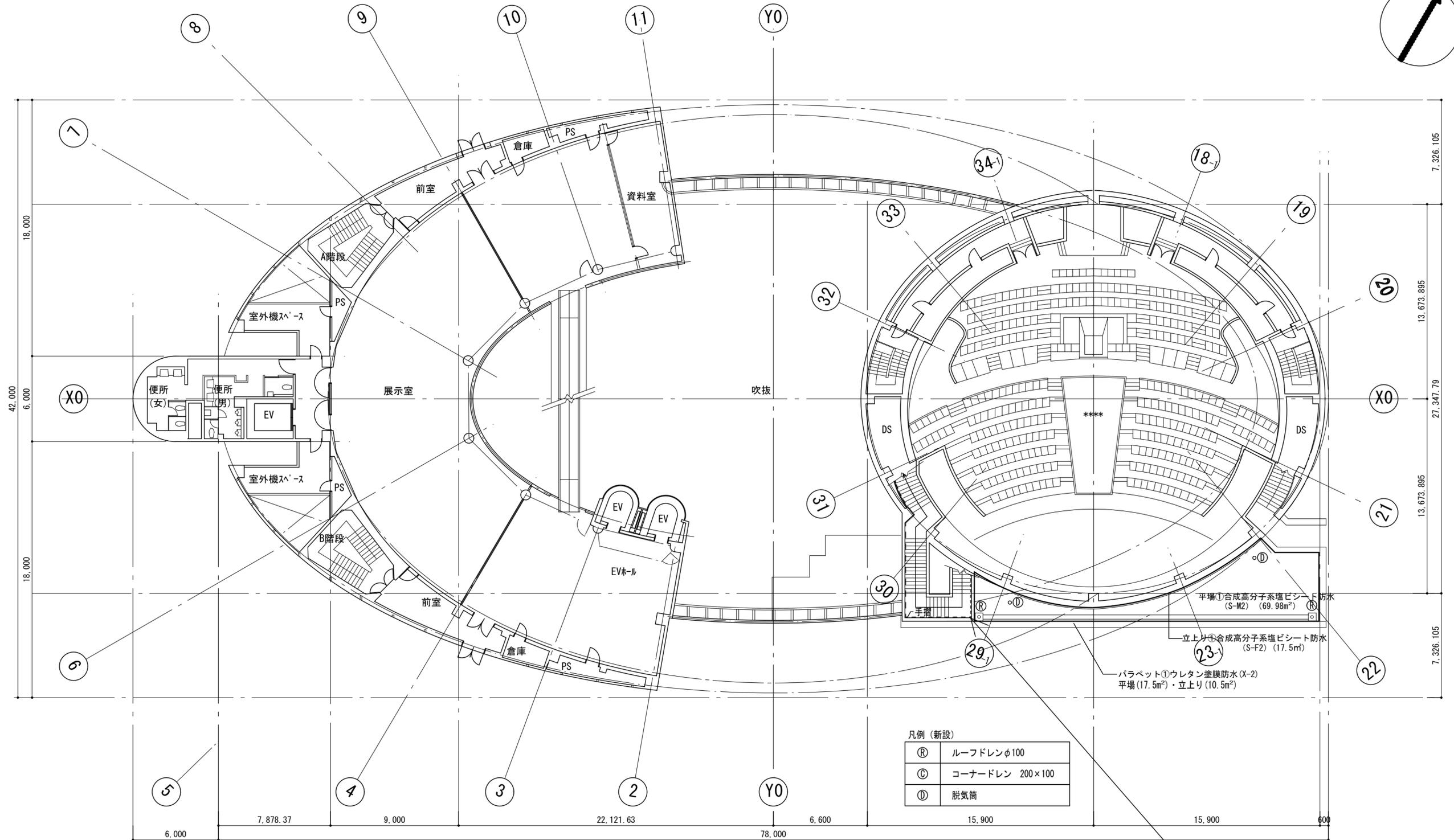
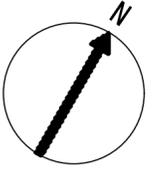
凡例 (撤去)

Ⓡ	ルーフトレンφ100
Ⓢ	コーナードレン 200×100

2階平面図 (現況・撤去) 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	2階平面図 (現況・撤去)	通し番号	19	図面番号	019
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	19
					35



凡例 (新設)

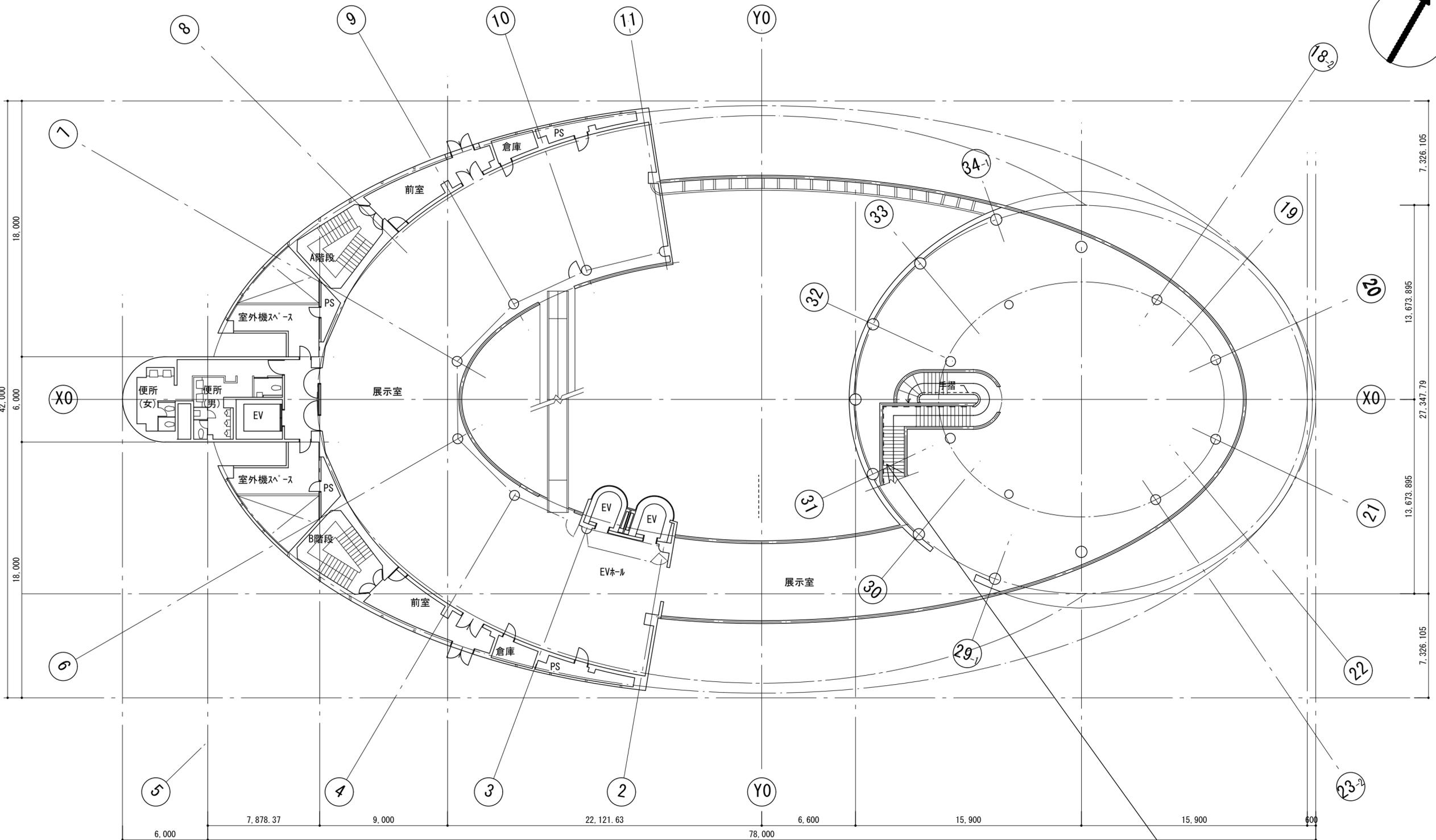
Ⓡ	ルーフドレンφ100
Ⓒ	コーナードレン 200×100
Ⓧ	脱気筒

凡例
 新設手摺 2段φ40、φ34 (59.3m)

2階平面図 (改修) 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

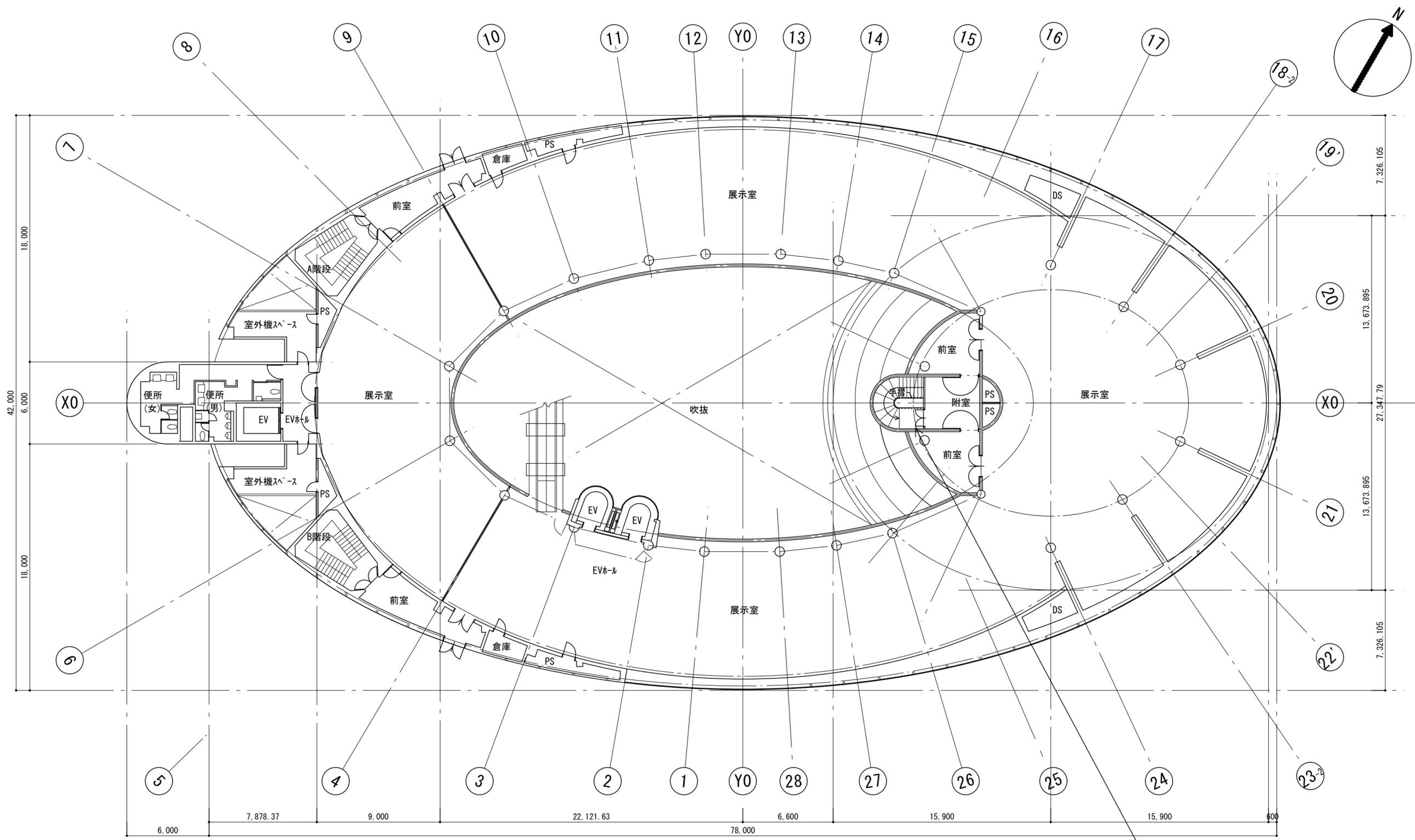
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	2階平面図 (改修)	通し番号	20	図面番号	020
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	20
					35



凡例
 新設手摺2段φ40、φ34 (59.3m)

3階平面図 (改修) 1:200

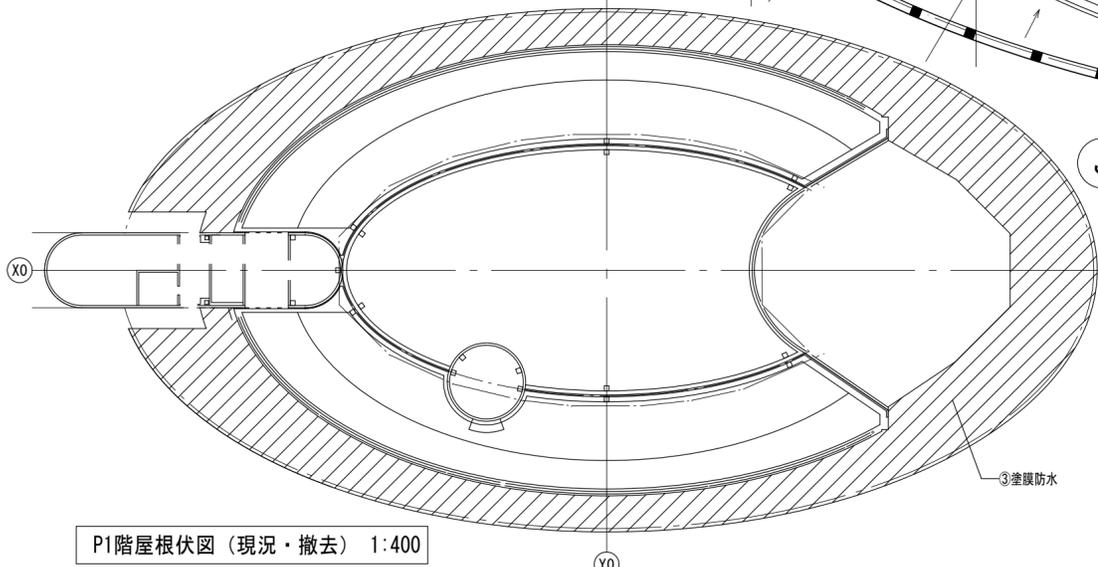
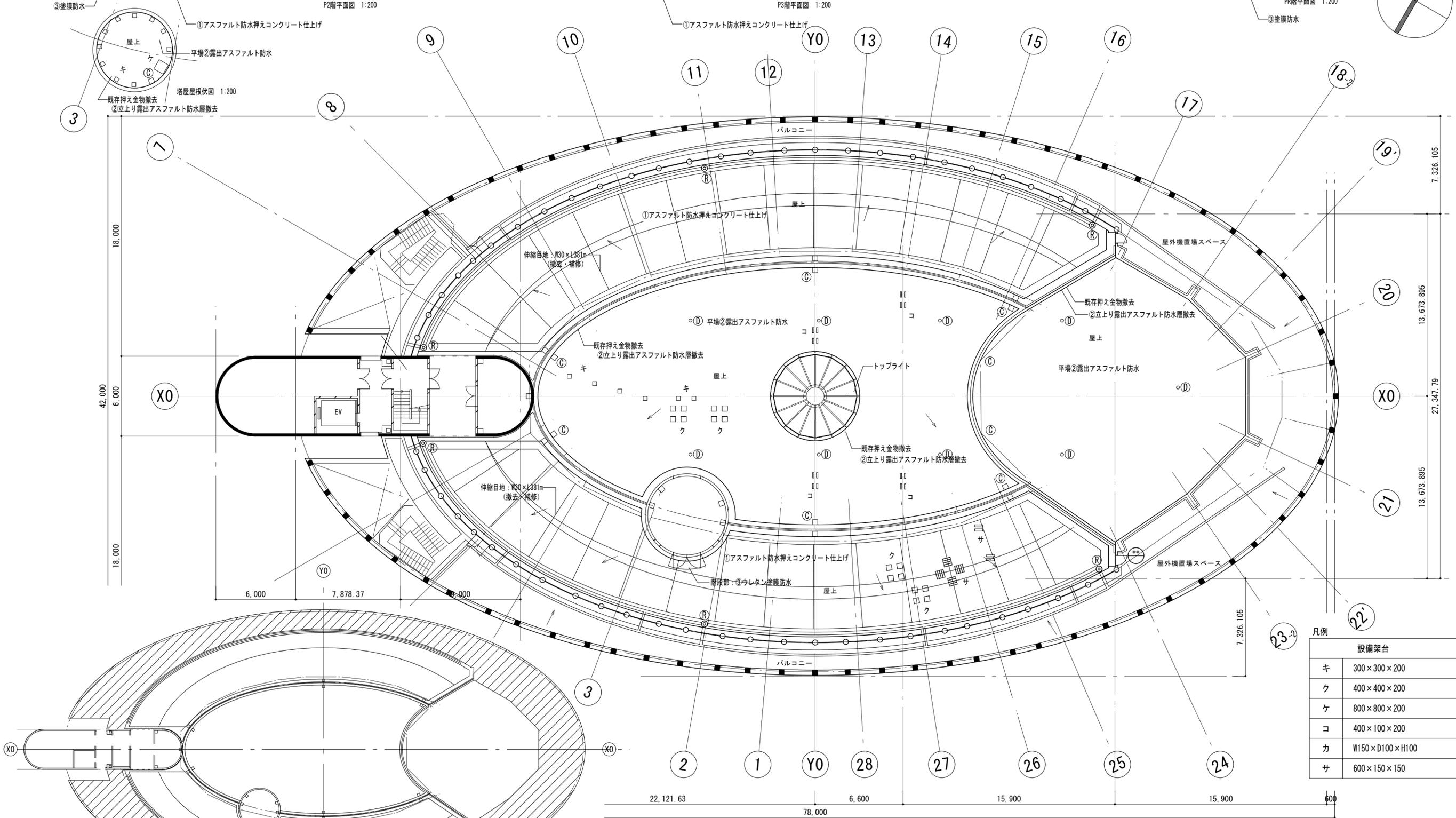
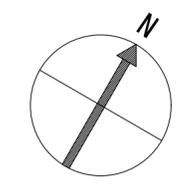
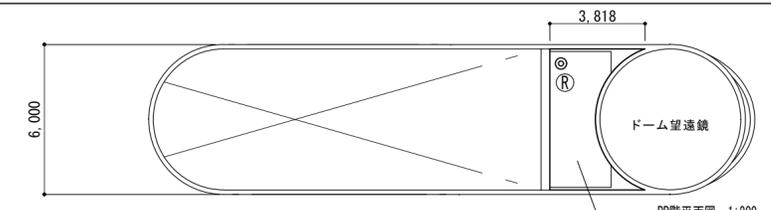
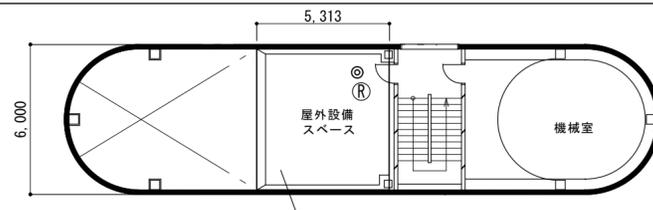
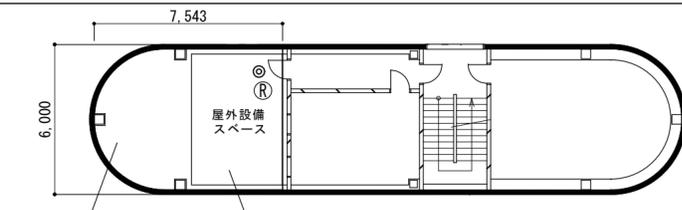
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	3階平面図 (改修)	通し番号	21	図面番号
図面サイズ	A2			021
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号
				21
				35



凡例
 新設手摺 2段φ40、φ34 (59.3m)

4階平面図 (改修) 1:200

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	4階平面図 (改修)	通し番号	22	図面番号
図面番号	022	契約用図面番号	22	35
設計事務所	地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課			(一財)大阪建築技術協会



凡例

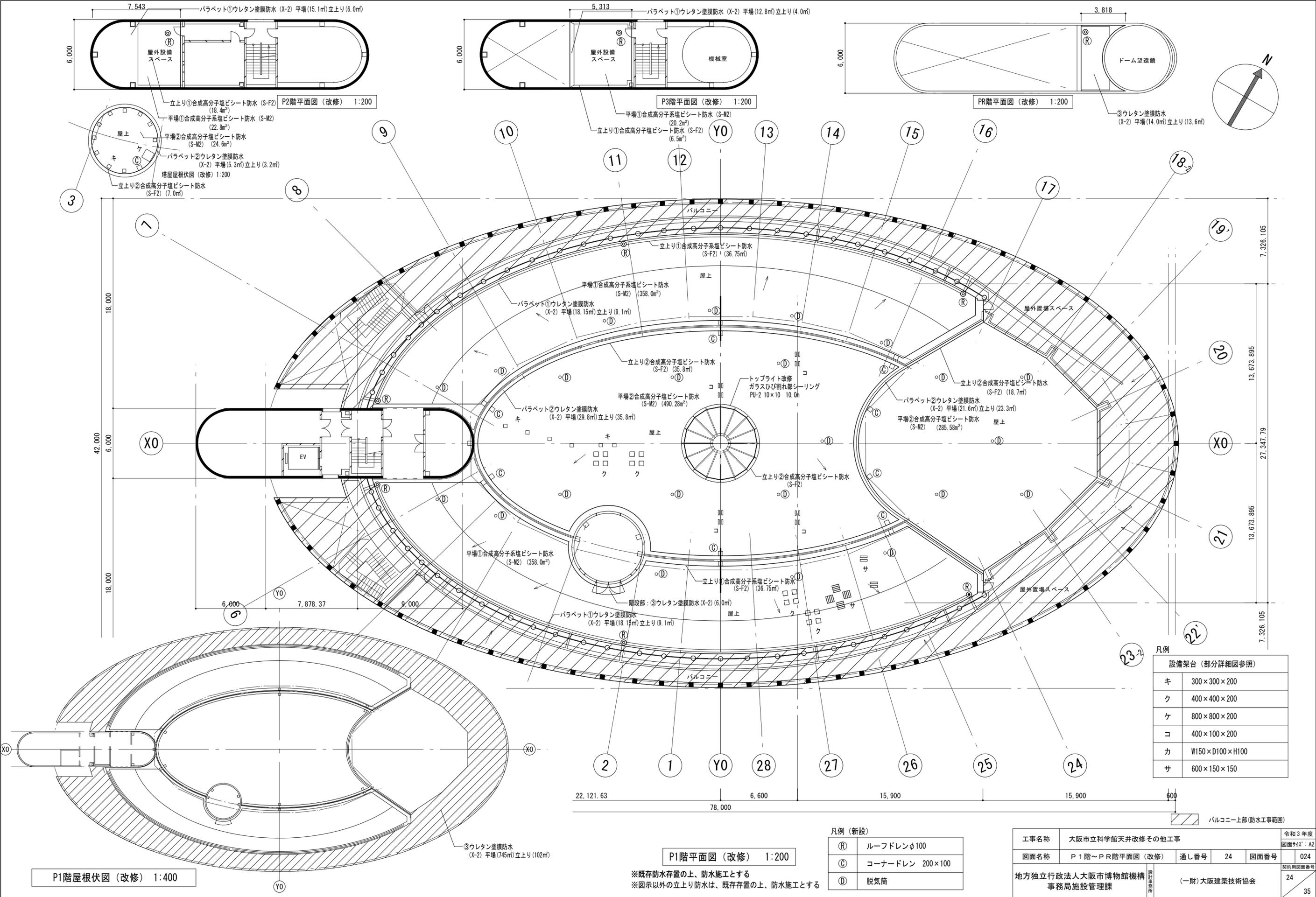
設備架台	
キ	300×300×200
ク	400×400×200
ケ	800×800×200
コ	400×100×200
カ	W150×D100×H100
サ	600×150×150

凡例 (撤去)

Ⓡ	ルーフトレンφ100
Ⓒ	コーナードレン 200×100
ⓓ	脱気筒

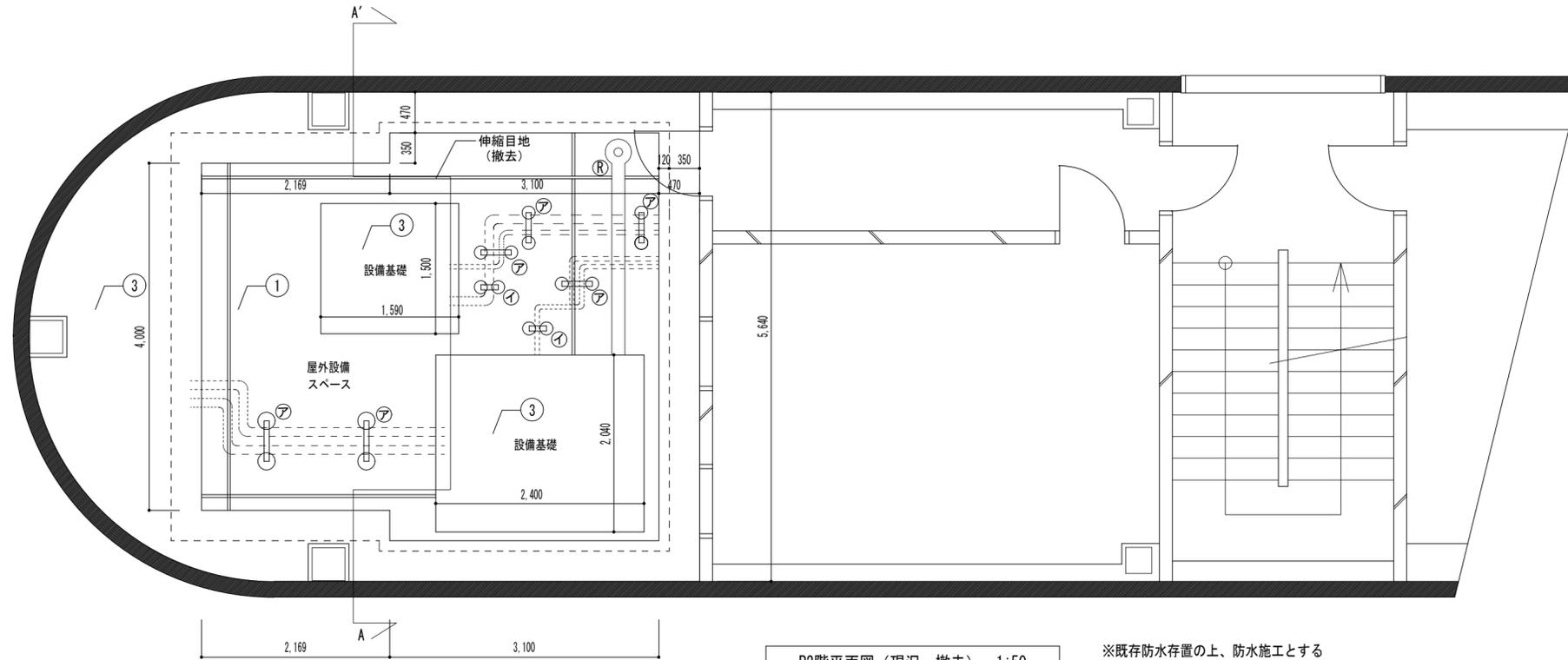
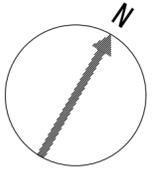
P1階平面図 (現況・撤去) 1:200
 ※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	P1階~PR階平面図 (現況・撤去)	通し番号	23	図面番号
図面サイズ	A2			023
地方独立行政法人大阪市博物館機構	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		23
事務局施設管理課				35



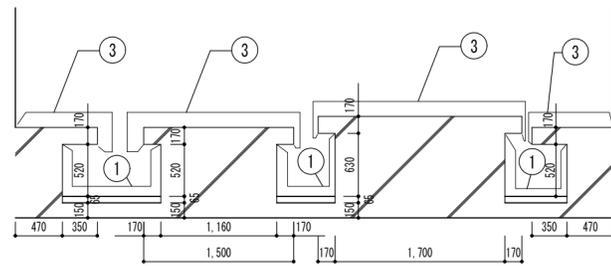
※既存防水存置の上、防水施工とする
※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

バルコニー上部(防水工事範囲)



P2階平面図 (現況・撤去) 1:50

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする



A-A断面図

凡例

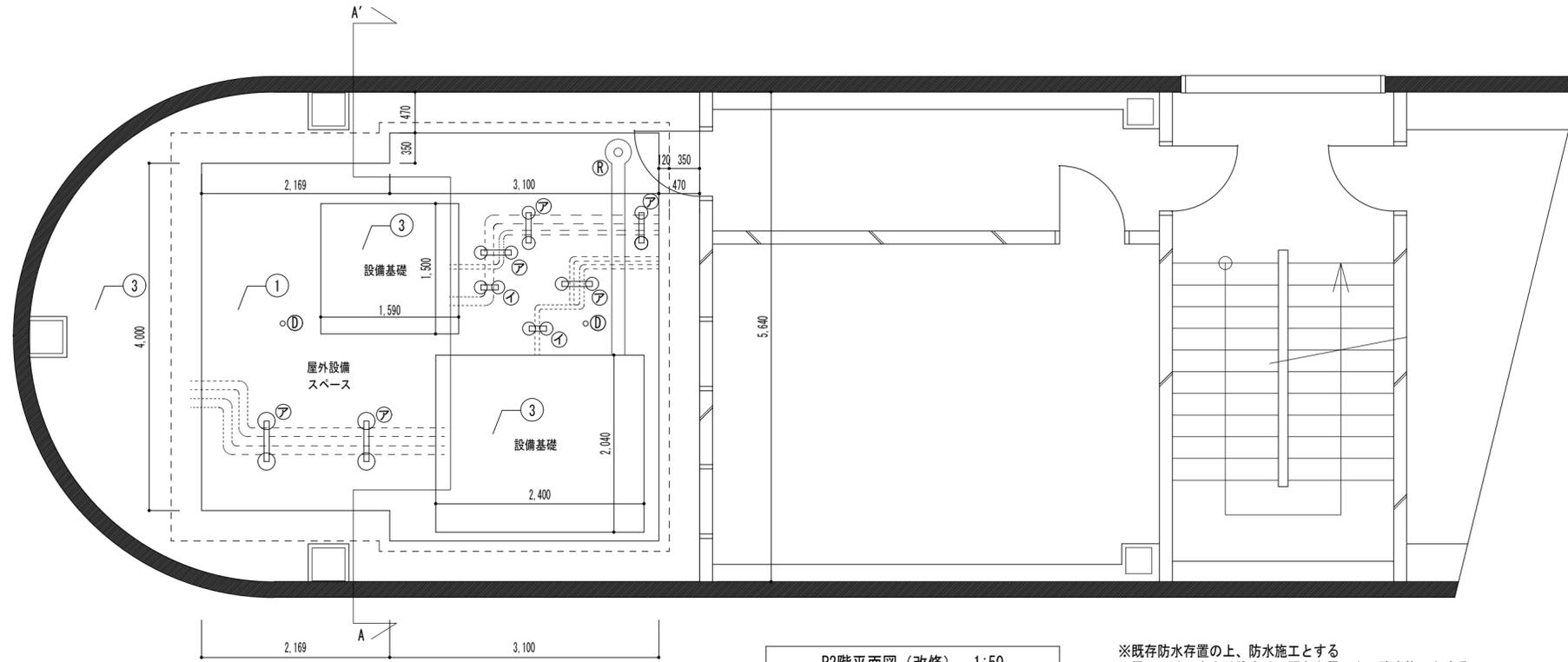
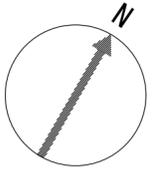
Ⓡ	ルーフドレンφ100
Ⓒ	コーナードレン 200×100

凡例

設備架台	
㊦	W500×H500
㊧	W300×H500
㊨	W500×H300
㊩	φ300×H300
㊪	φ100×H100
㊫	W150×D100×H100

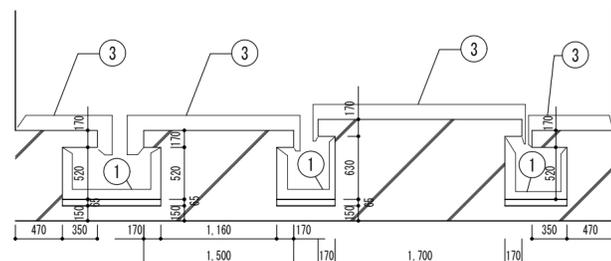
現況仕上	
①	押えコンクリートt60直押え、保護モルタルt15、アスファルト防水t10
③	ウレタン塗膜防水

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	P2階平面詳細図 (現況・撤去)	通し番号	25	図面番号	025
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会	契約用図面番号	25		35



P2階平面図 (改修) 1:50

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする



A-A断面図

凡例

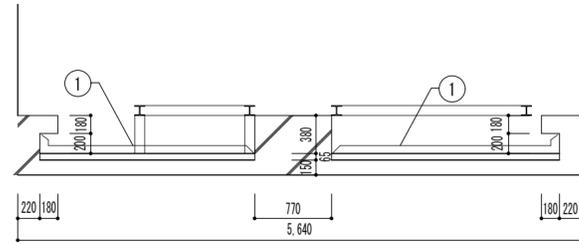
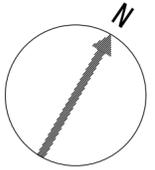
Ⓡ	ルーフドレンφ100
Ⓒ	コーナードレン 200×100
Ⓛ	脱気筒

改修仕上	
①	既存アスファルト防水存置の上、合成高分子系塩ビシート防水平場 (S-M2) ・立上り (S-F2)
③	既存ウレタン塗膜防水存置の上、ウレタン塗膜防 (X-2)

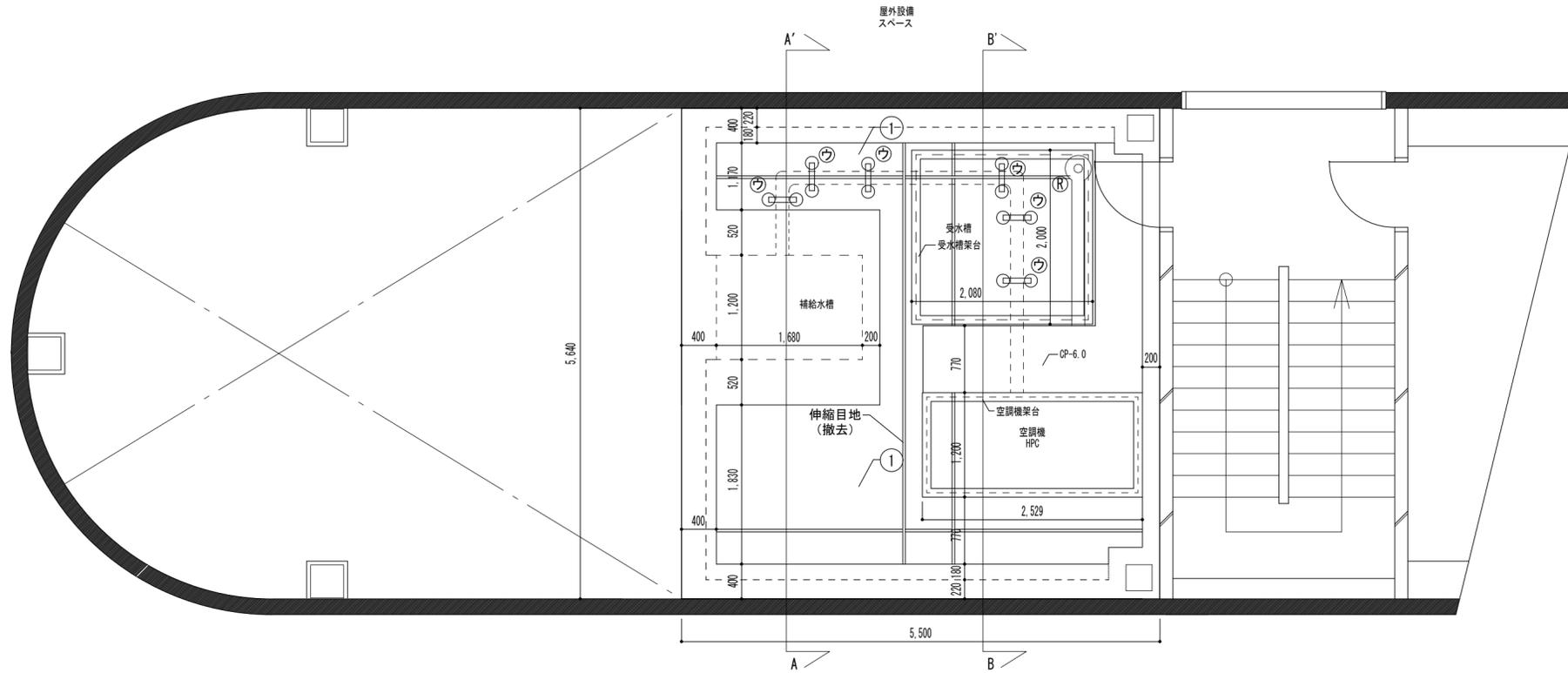
凡例

設備架台	
㊦	W500×H500
㊧	W300×H500
㊨	W500×H300
㊩	φ300×H300
㊪	φ100×H100
㊫	W150×D100×H100

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	P 2階平面詳細図 (改修)	通し番号	26	図面番号	026
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会	契約用図面番号	26		35

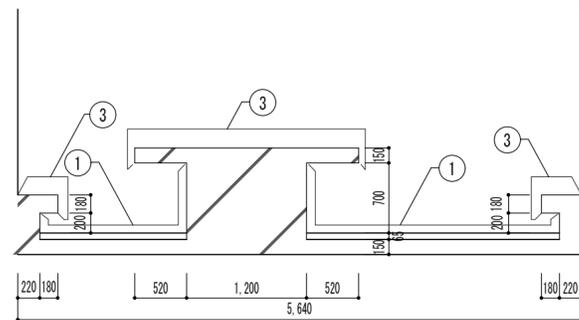


B-B' 断面図



P3階平面図 (現況・撤去) 1:50

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする



A-A' 断面図

凡例

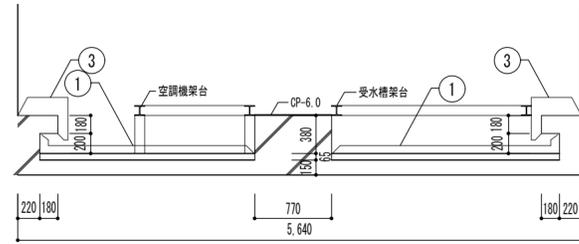
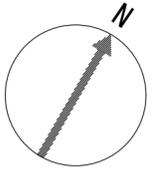
Ⓡ	ルーフドレンφ100
Ⓒ	コーナードレン 200×100

凡例

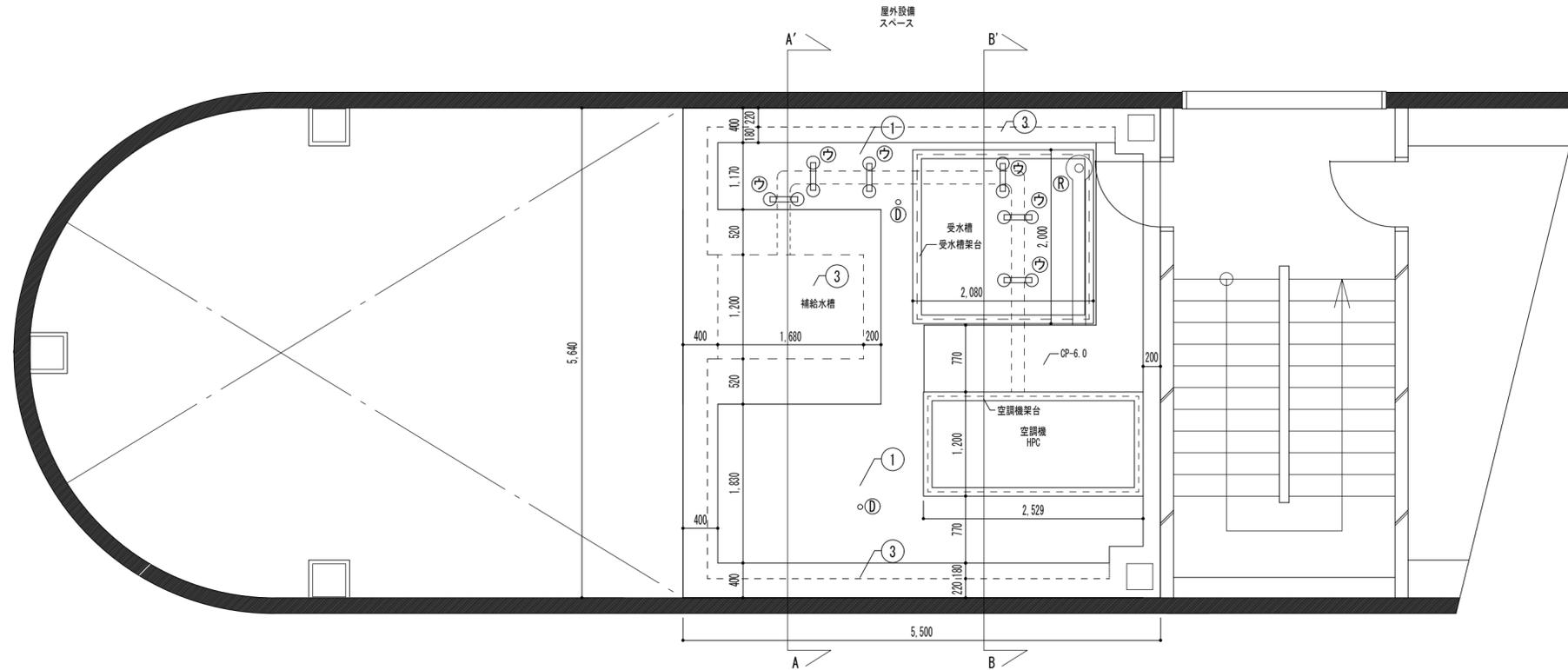
設備架台	
ア	W500×H500
イ	W300×H500
ウ	W500×H300
エ	φ300×H300
オ	φ100×H100
カ	W150×D100×H100

現況仕上	
①	押えコンクリート、アスファルト防水t10
③	ウレタン塗膜防水

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	P3階平面詳細図 (現況・撤去)	通し番号	27	図面番号	027
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	27
					35

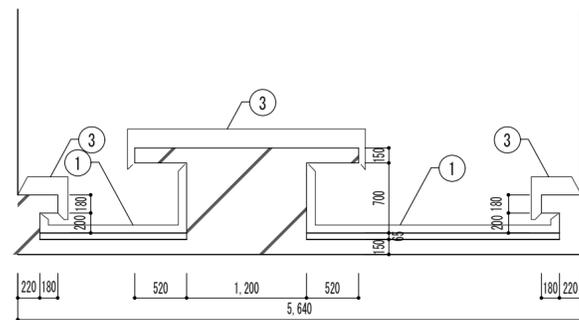


B-B' 断面図



P3階平面図(改修) 1:50

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする



A-A' 断面図

凡例

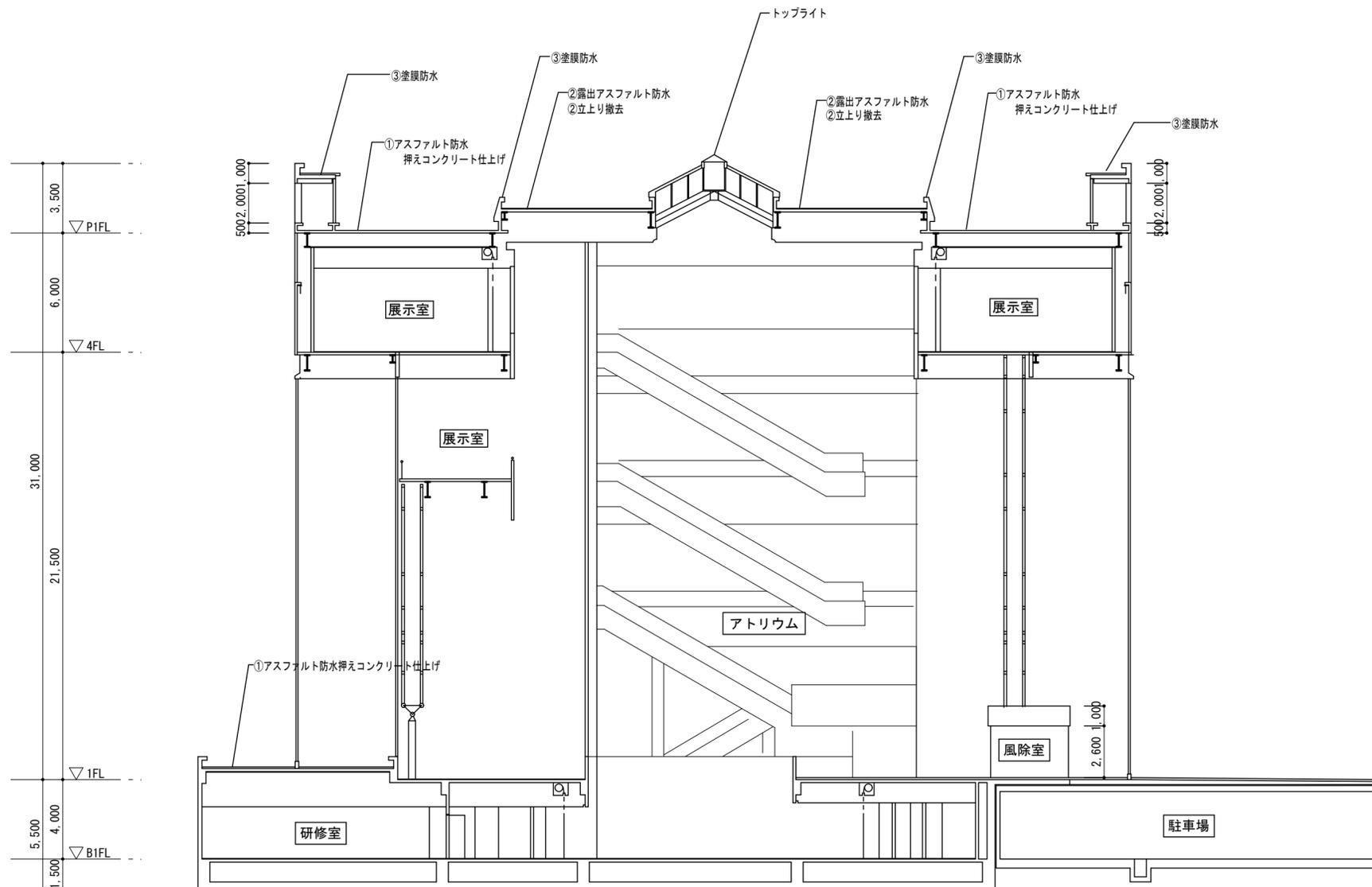
Ⓜ	ルーフトレンφ100
ⓐ	コーナードレン 200×100
ⓑ	脱気筒

改修仕上	
①	既存アスファルト防水存置の上、合成高分子系塩ビシート防水平場 (S-M2) ・立上り (S-F2)
③	既存ウレタン塗膜防水存置の上、ウレタン塗膜防水 (X-2)

凡例

設備架台	
㊦	W500×H500
㊧	W300×H500
㊨	W500×H300
㊩	φ300×H300
㊪	φ100×H100
㊫	W150×D100×H100

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	P3階平面詳細図(改修)	通し番号	28	図面番号	A2
図面番号	028	契約用図面番号	28		35
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会			

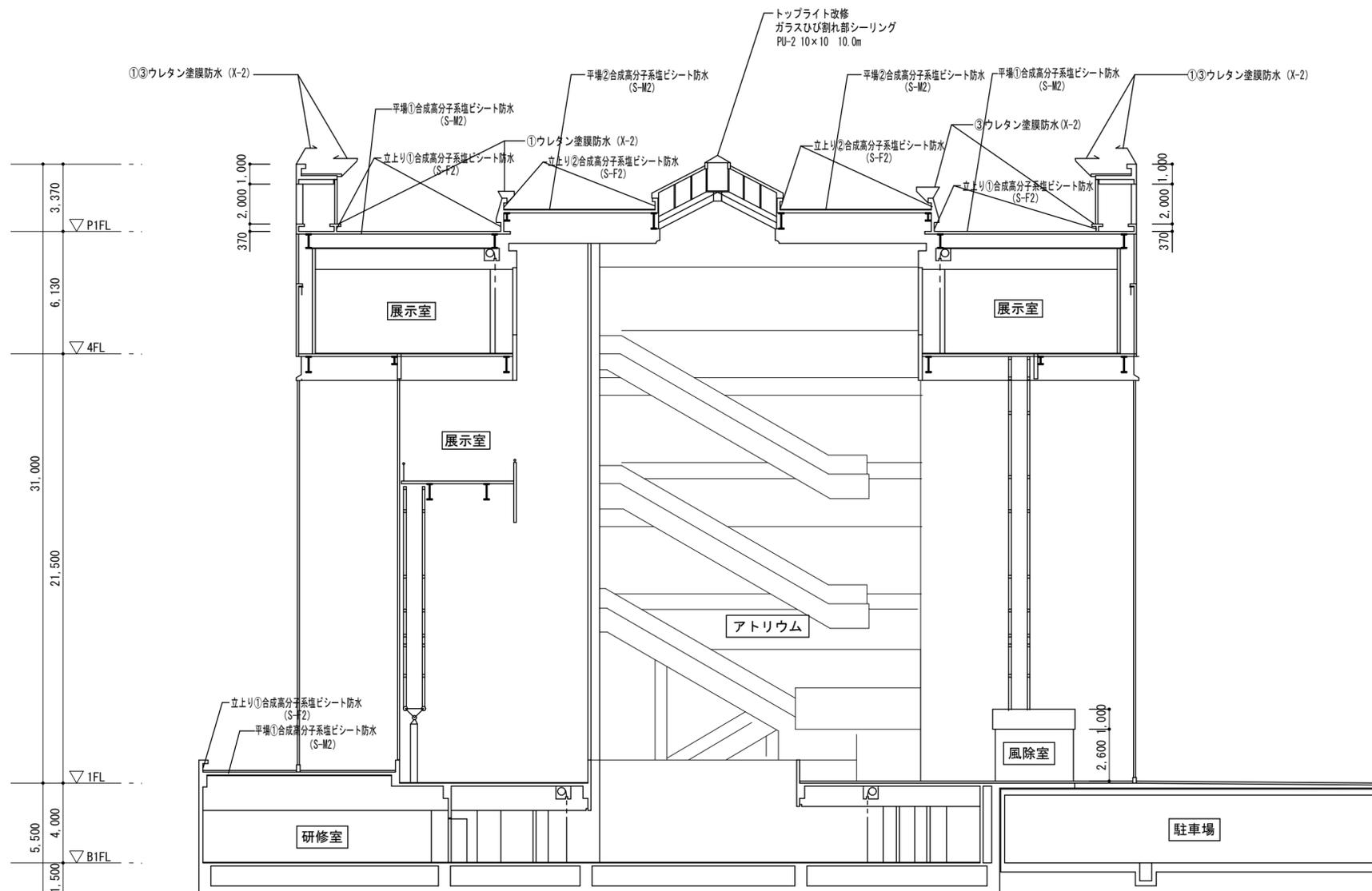


Y-Y' 断面図 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

現況・撤去図

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度
図面名称	断面図(1) (現況・撤去)	通し番号	29	図面番号
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所 (一財)大阪建築技術協会	契約用図面番号	29	029
				35

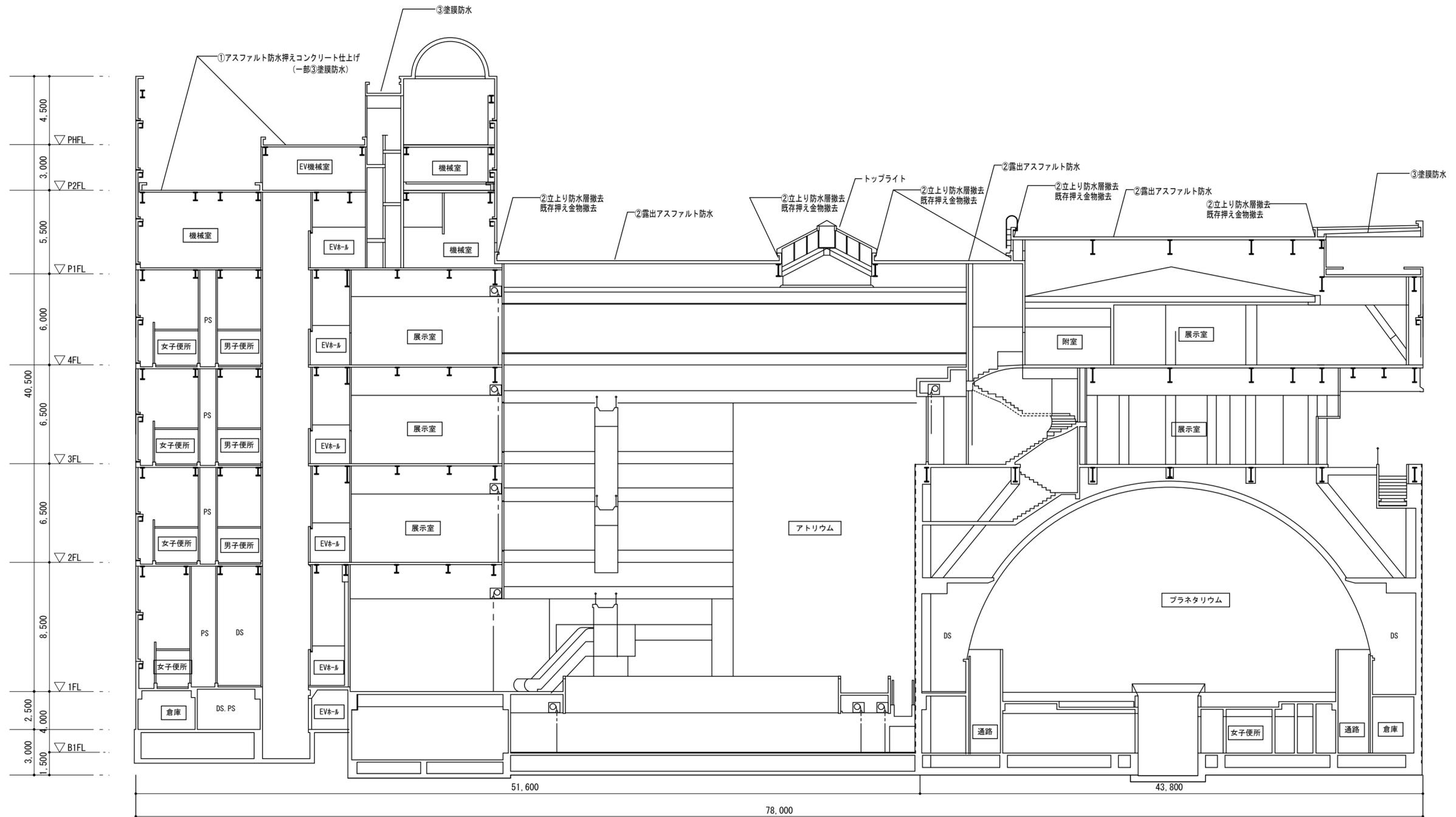


Y-Y' 断面図 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

改修図

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	断面図(1) (改修)	通し番号	30	図面番号	030
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	30
					35

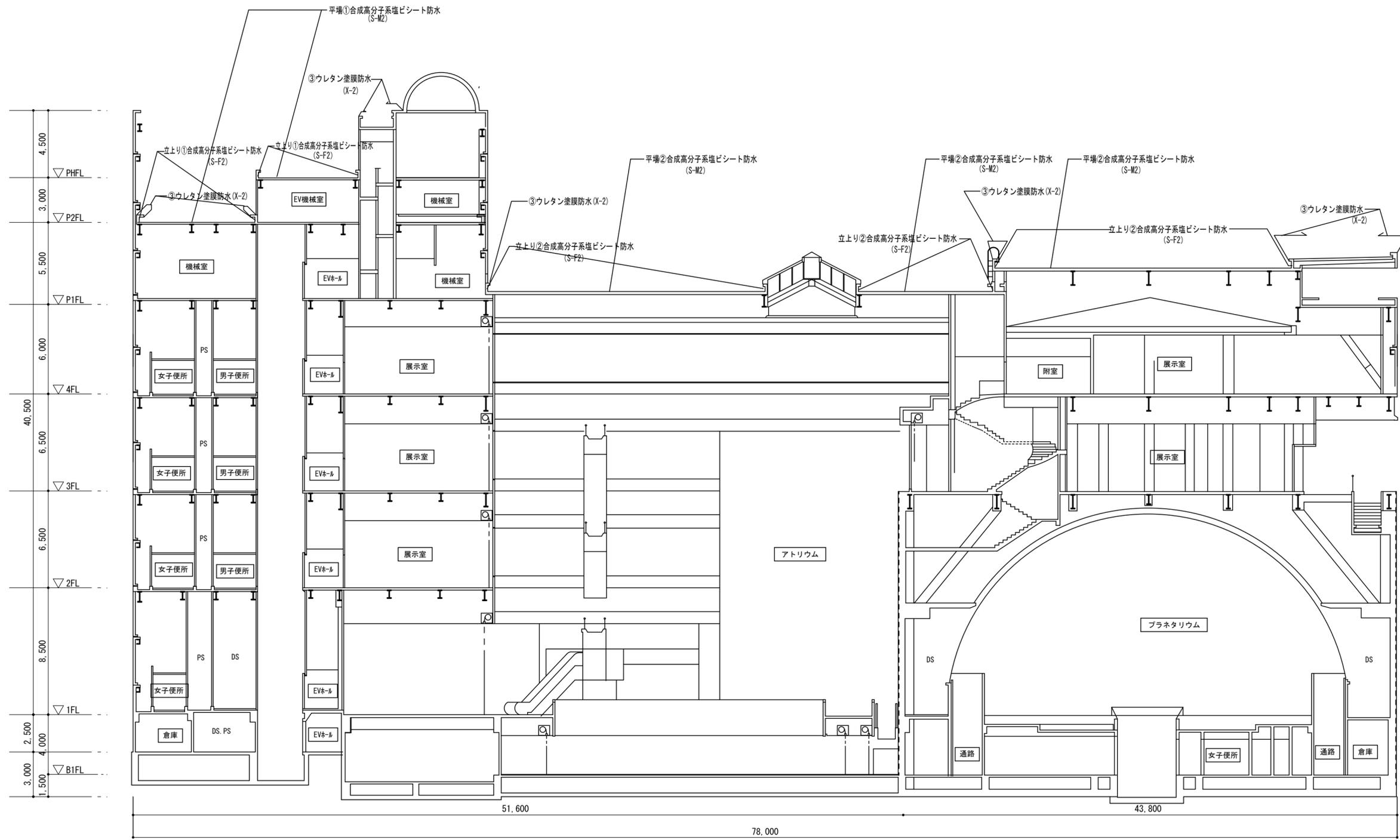


X-X' 断面図 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

現況・撤去図

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	断面図(2)(現況・撤去)	通し番号	31	図面番号	031
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課		(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	31
					35

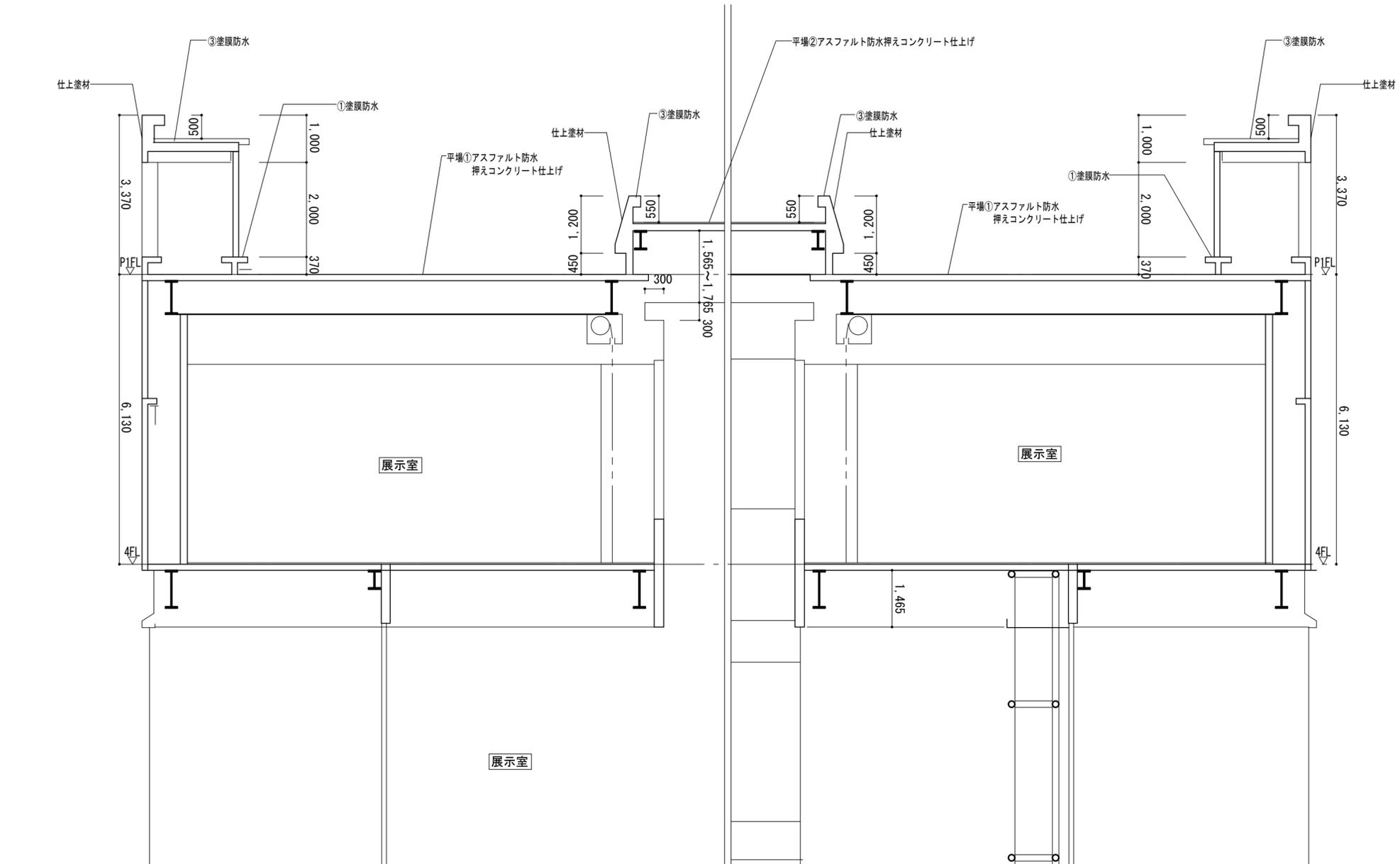


X-X' 断面図 1:200

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

改修図

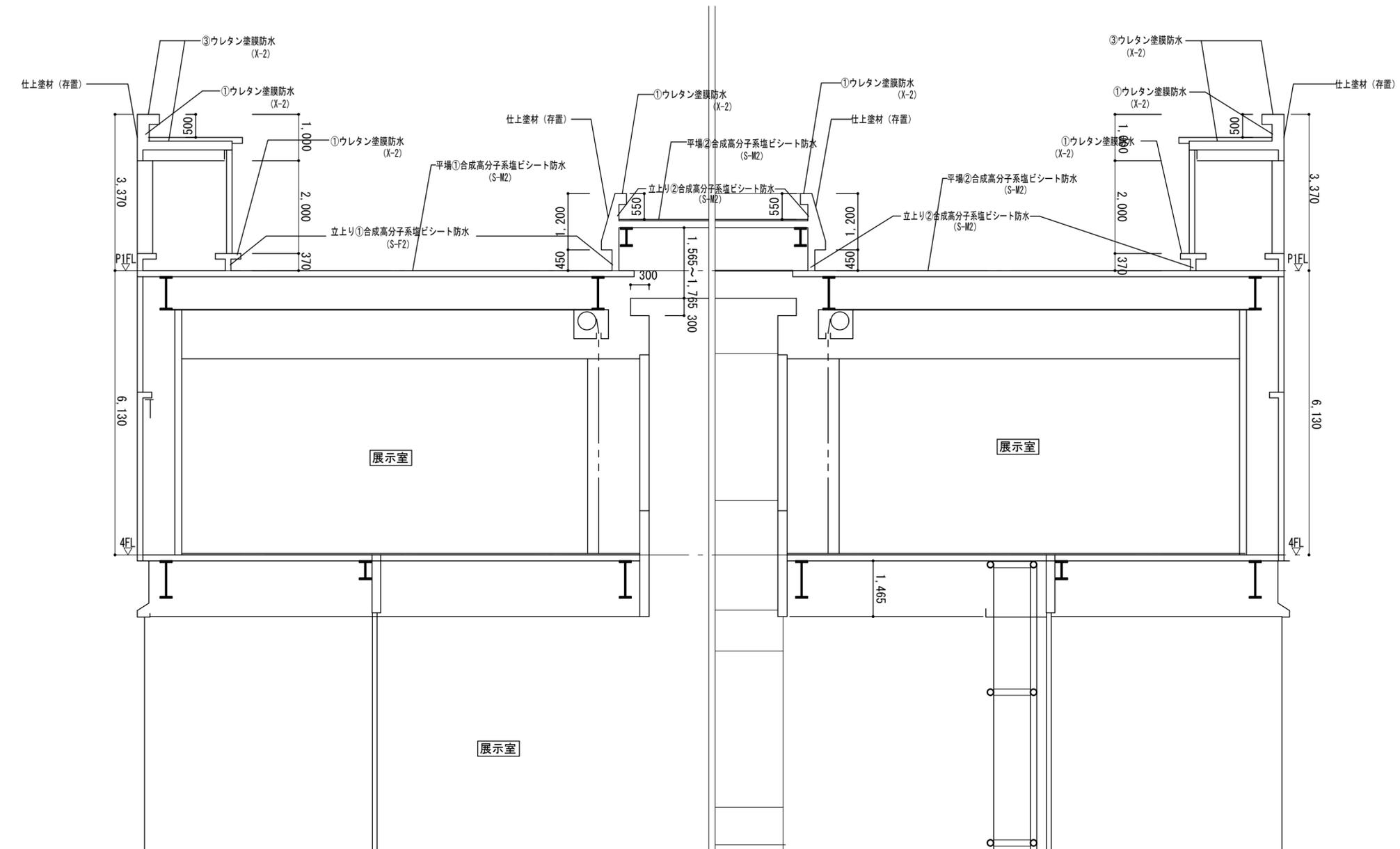
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	断面図(2) (改修)	通し番号	32	図面番号	032
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課	設計事務所	(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	32
					35



Y-Y' 矩計図 現況・撤去 1:75

※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

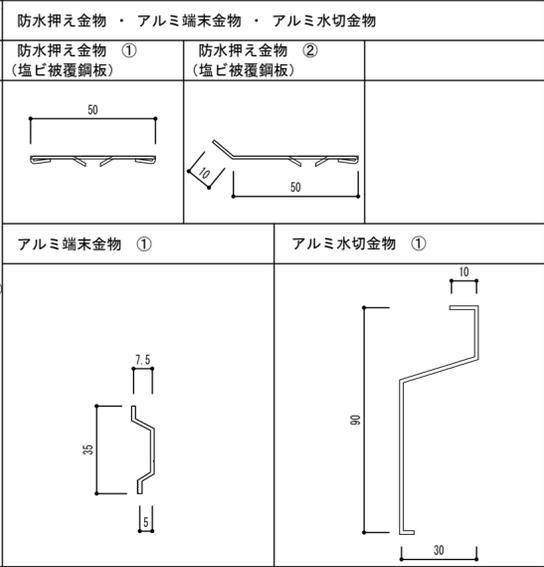
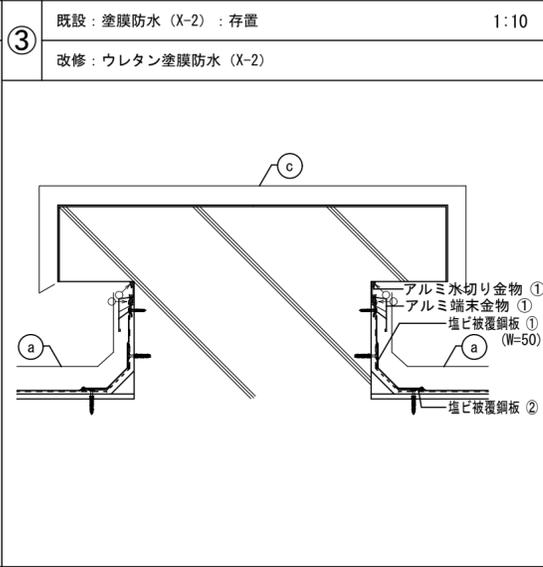
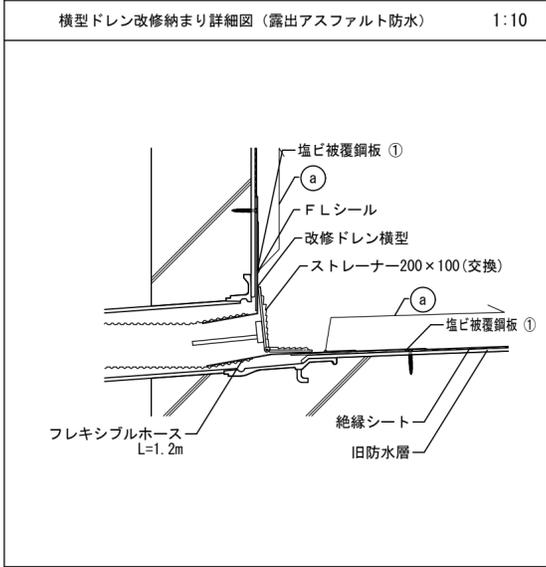
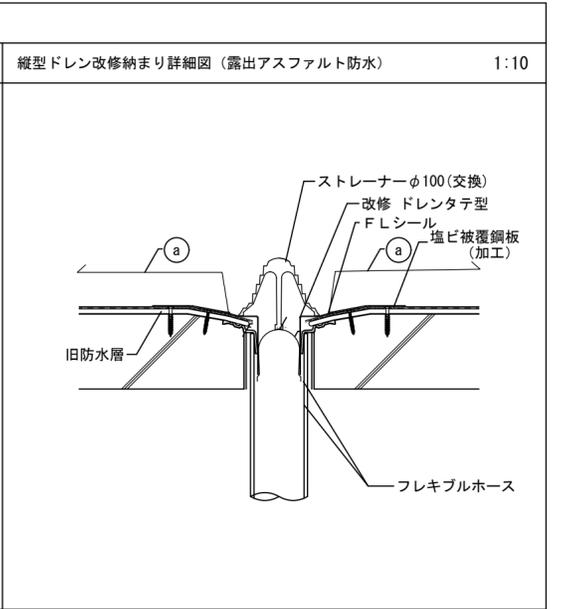
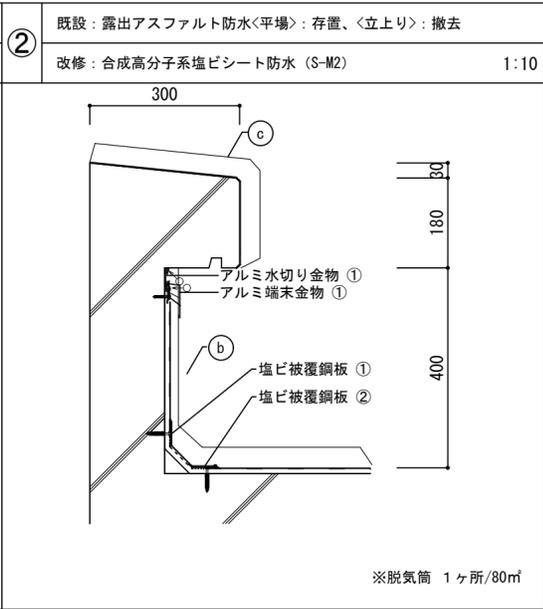
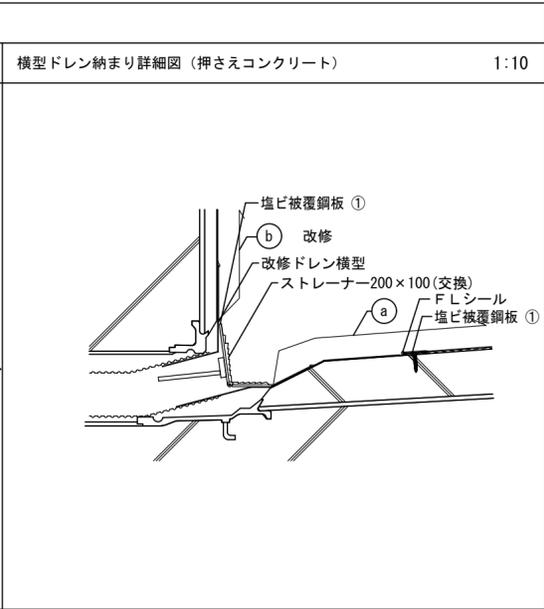
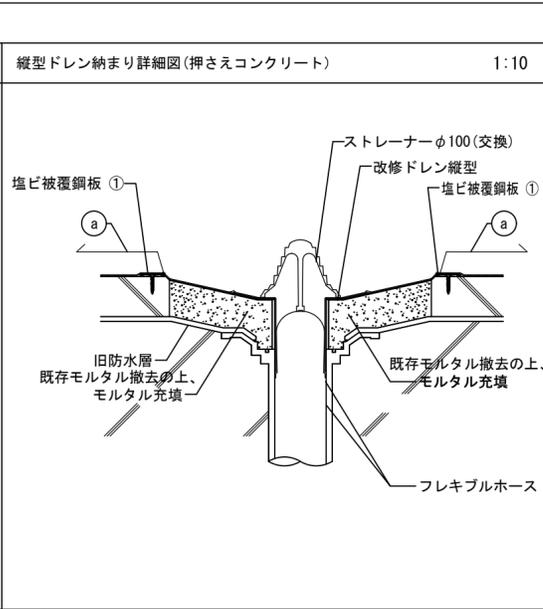
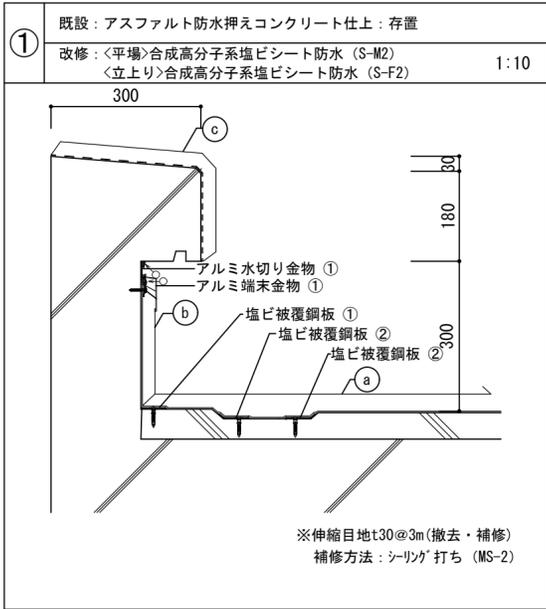
工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	矩計図(現況・撤去)	通し番号	33	図面番号	033
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課		(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	33
					35



Y-Y' 矩計図 改修 1:75

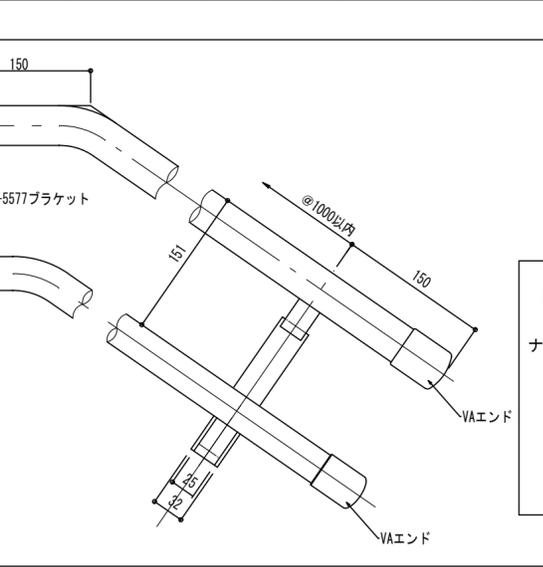
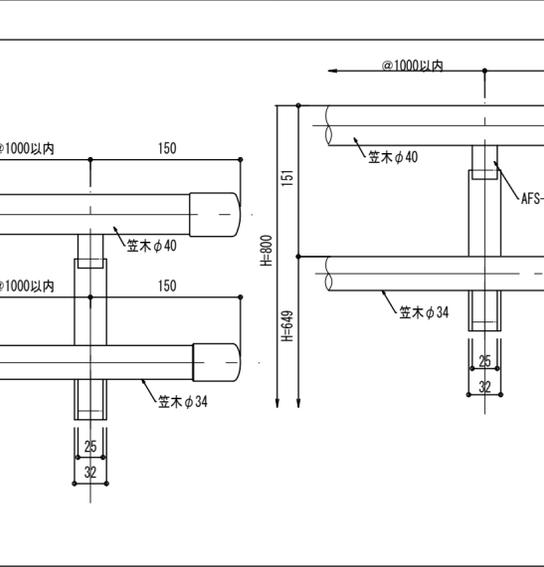
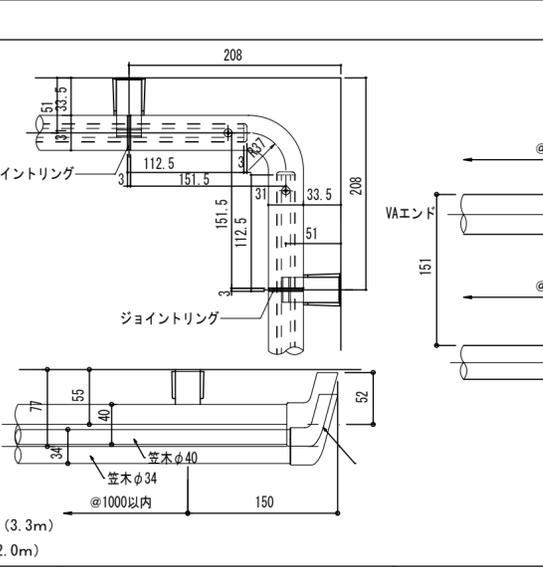
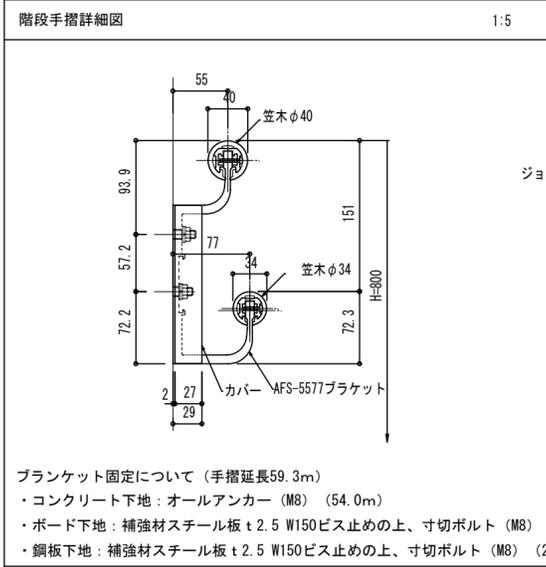
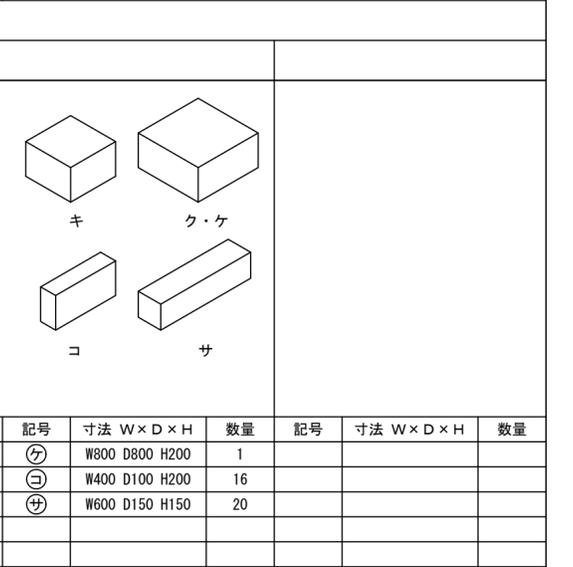
※既存防水存置の上、防水施工とする
 ※図示以外の立上り防水は、既存存置の上、防水施工とする

工事名称	大阪市立科学館天井改修その他工事			令和3年度	
図面名称	矩計図 (改修)	通し番号	34	図面番号	034
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局施設管理課		(一財)大阪建築技術協会		契約用図面番号	34
					35



設備配管用架台 数量表(寸法:W×D×H)

記号	寸法 W×D×H	数量	記号	寸法 φ×H	数量	記号	寸法 W×D×H	数量	記号	寸法 W×D×H	数量
ア	W500 H500	11	イ	φ300 H300	4	ウ	W800 D800 H200	1			
イ	W300 H300	2	ロ	φ100 H100	6	エ	W400 D100 H200	16			
ロ	W500 H300	6	カ	W150 D100 H100	12	コ	W600 D150 H150	20			
			キ	W400 D400 H200	16						
			ク	W150 D100 H100	16						



階段用2段手摺
ナカ工業(株) 室内用歩行補助手摺 「ビニレオン」同等品以上とする

- 笠木：半硬質樹脂二層成形(抗UV剤・抗菌剤入り)
- 笠木受：アルミニウム押出形材
- エンドキャップ：硬質樹脂成形品
- ブラケット：アルミニウム押出形材 アルマイト処理 6μ

凡例
 (a)：絶縁シート敷設の上、塩ビシート防水機械的固定工法(S-M2)
 (b)：樹脂モルタル下地処理 t=1.0の上、塩ビシート防水接着工法(S-F2)
 (c)：樹脂モルタル下地処理 t=1.0の上、ウレタン塗膜防水密着補強布工法(X-2)
 ※防水下地処理について：ケレン清掃を行う(全面高圧洗浄を行う)

ブラケット固定について(手摺延長59.3m)
 ・コンクリート下地：オールアンカー(M8)(54.0m)
 ・ボード下地：補強材スチール板 t 2.5 W150ビス止めの上、寸切ボルト(M8)(3.3m)
 ・鋼板下地：補強材スチール板 t 2.5 W150ビス止めの上、寸切ボルト(M8)(2.0m)

工事名称 大阪市立科学館天井改修その他工事
 図面名称 部分詳細図 通し番号 35 図面番号 035

地方独立行政法人大阪市博物館機構
 事務局施設管理課

令和3年度
 図面サイズ：A2
 契約用図面番号 35

大阪市立科学館天井改修その他工事 工程表(予定)

	令和3年												令和4年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
契約締結																	
工事期間														①			
別途工事							②										
開館期間				③											③		
休館期間																	

① 12月中旬～1月中旬 全館停電予定

② 天井改修に際し、別途展示物撤去・復旧工事業者と工程調整の上着工すること。

③ 開館期間は、騒音・振動等運営に支障のある作業不可